

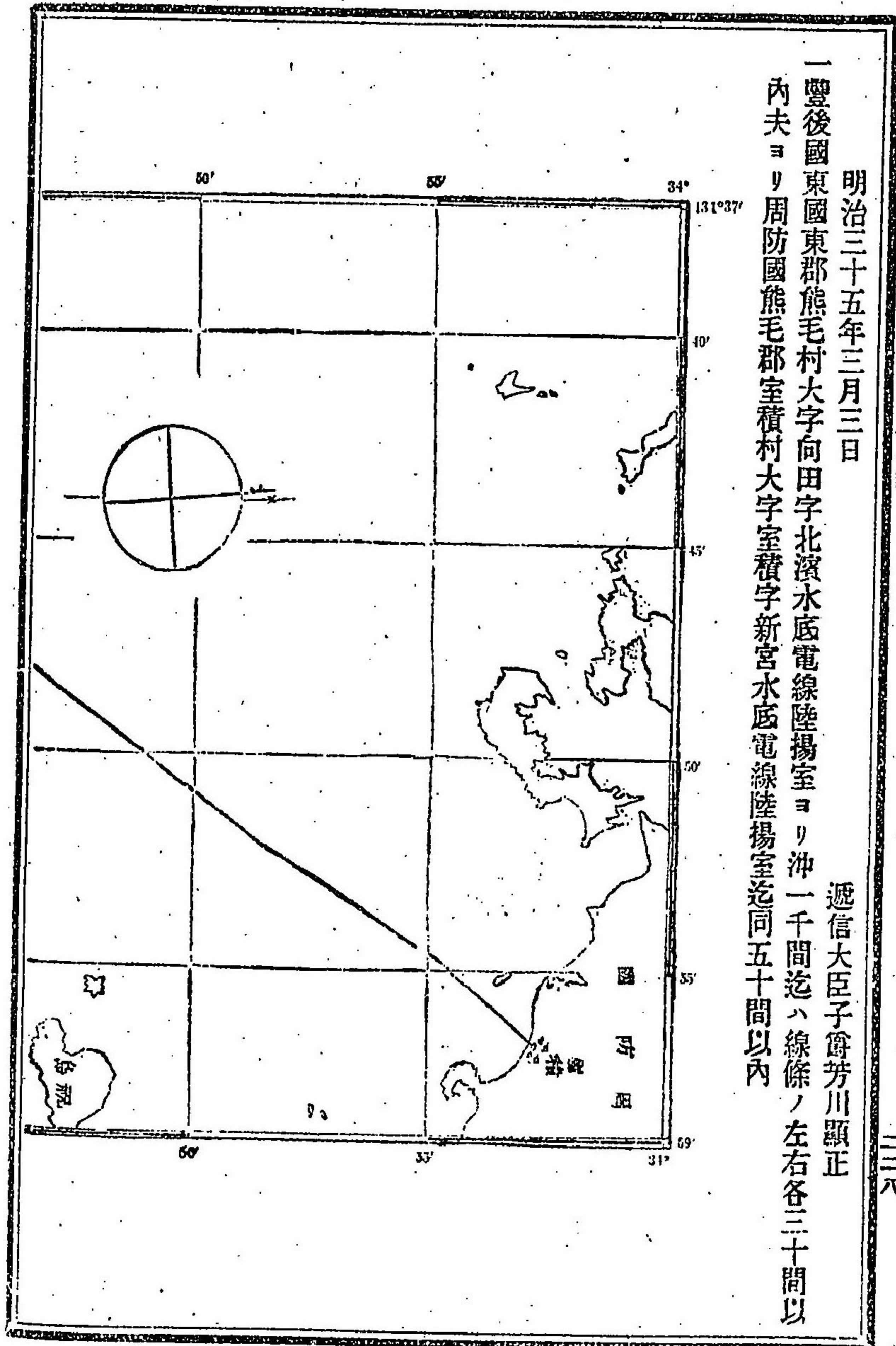
明治三十五年三月 告示 逓信省第百十七號

明治三十五年三月三日

一 豐後國東郡熊毛村大字向田字北濱水底電線陸揚室ヨリ沖一千間迄ハ線條ノ左右各三十間以
内夫ヨリ周防國熊毛郡室積村大字室積字新宮水底電線陸揚室迄同五十間以内

逓信大臣子爵芳川顯正

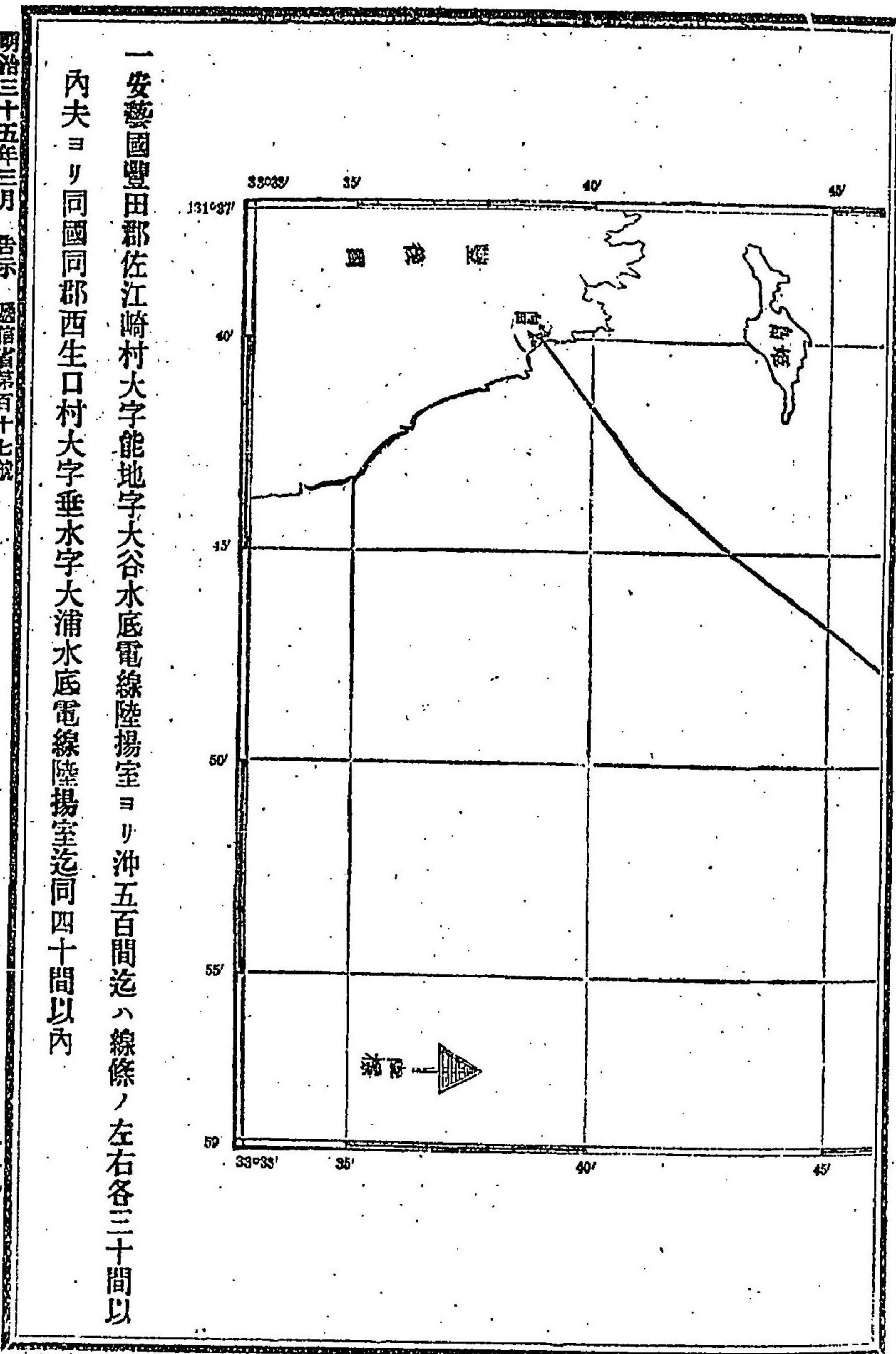
二二八



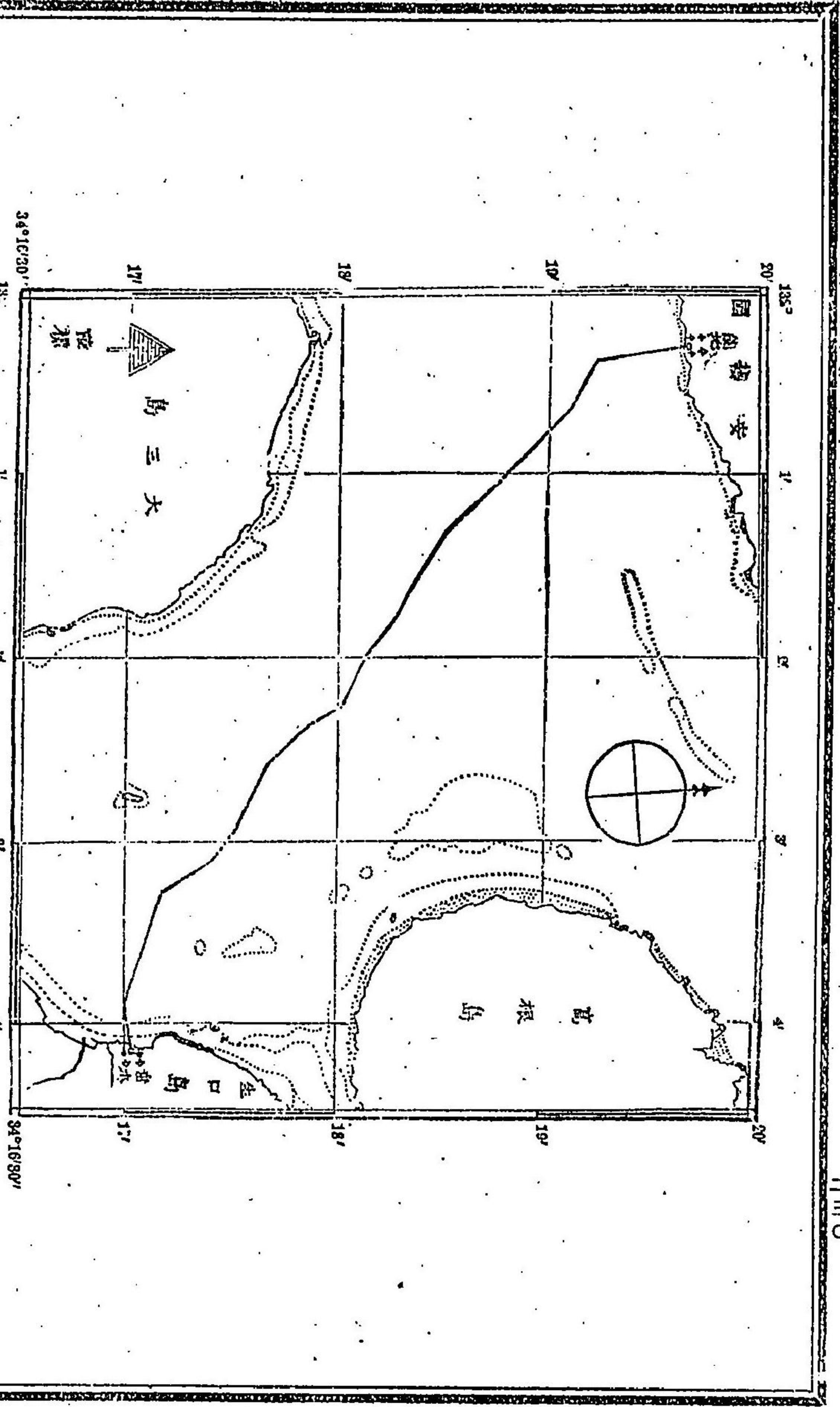
明治三十五年三月 告示 逓信省第百十七號

一 安藝國豐田郡佐江崎村大字能地字大谷水底電線陸揚室ヨリ沖五百間迄ハ線條ノ左右各三十間以
内夫ヨリ同國同郡西生口村大字垂水字大浦水底電線陸揚室迄同四十間以内

二二九



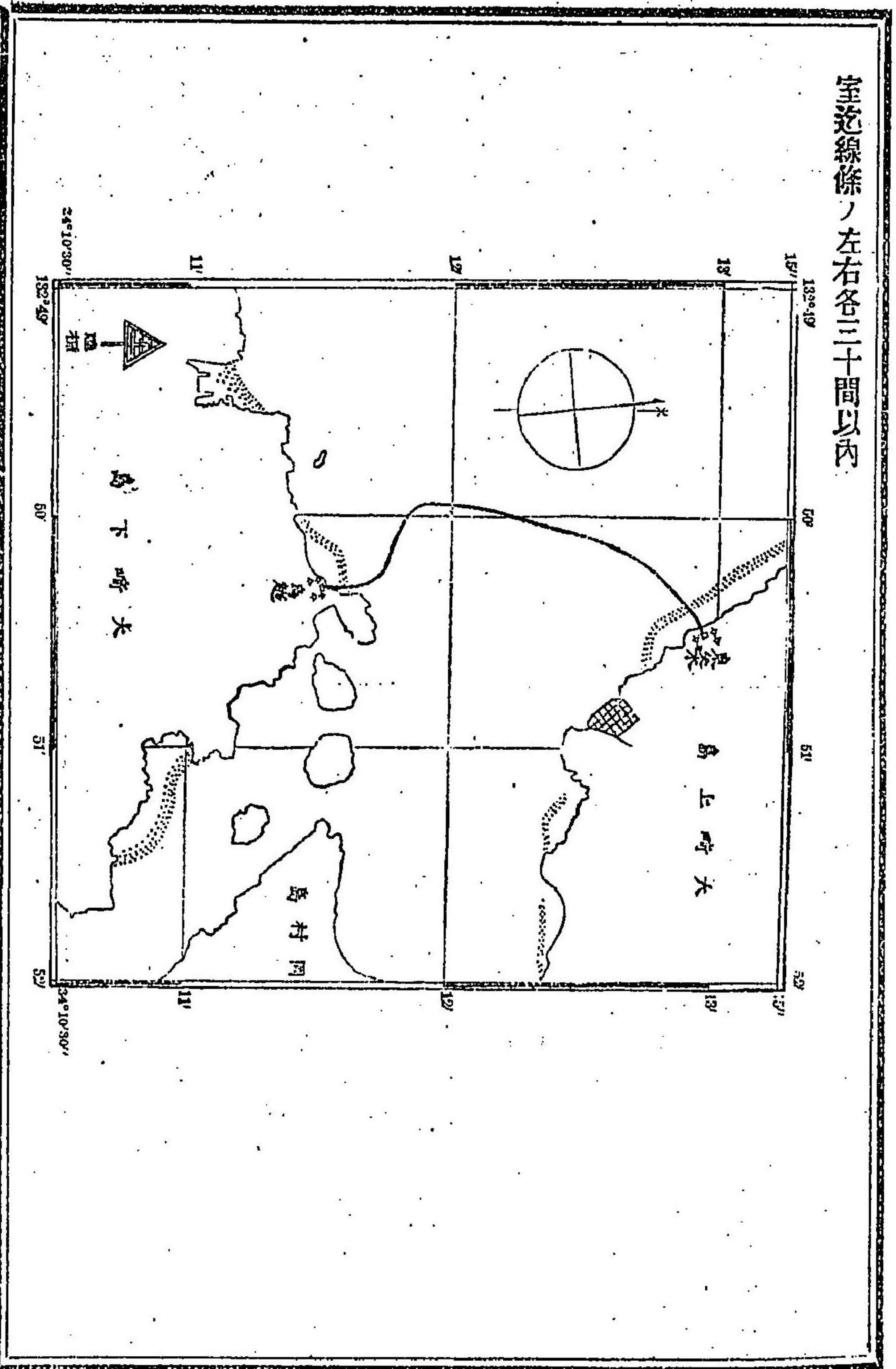
明治三十五年三月 告示 逓信省第百十七號



一安藝國豊田郡西野村大字大串字東矢木水底電線陸揚室ヨリ同國同郡大長村字鳥越水底電線陸揚

二三〇

室迄線條ノ左右各三十間以内



明治三十五年三月 告示 逓信省第百十七號

二三一

報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月四日

遞信大臣子爵芳川顯正

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第百二十二號

明治三十四年一遞信省告示第百二十五號中通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限ノ項中龜甲電信取扱所ニ對スル分ヲ左ノ通改メ本月十六日ヨリ實施ス

明治三十五年三月四日

遞信大臣子爵芳川顯正

一通信取扱時間

龜甲電信取扱所 午前七時ヨリ午後八時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一電報直配達區域

龜甲電信取扱所 十町以内

○遞信省告示第百二十三號

明治三十一年九遞信省告示第百二十六號中南西亞非利加獨逸領ニ於ケル郵便爲替取扱局所在地名ニ「グロートフォントアイン」(Grofontein)ヲ追加ス

明治三十五年三月四日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第百二十四號

自今英國郵政廳ノ媒介ニ依リ「トランスヴァール」ニ宛テ郵便爲替ヲ振出スコトヲ得ル旨同屬ヨリ通知アリタリ

但シ當分ノ内左記各地宛爲替ノ外之ヲ取扱ハス

明治三十五年三月四日

遞信大臣子爵芳川顯正

ハバーランド(Baerleon) ボククスバーグ(Boksburg) クリーヴランド(Cleveland) ギャーミストン(Gamiston) ハーデル
ベルグ(Hedelburg) ユーハネズバーグ(Johannesburg) クルーゲルズドール(Krugersdorp) マチヤムスドール(Matshodorp)
ミッドルバーン(Middelburg) ンダーラング(Middelfontein) ボンチヨフスドール(Bonchivooon) マハリア
(Pretoria) ンダーランド(Goodenport) スプリングス(Springe) マンダーマン(Manderion) ヴァルケルズドール(Volkersdorp)
○遞信省告示第百二十五號
本月十一日ヨリ攝津國神戸舊合郵便電信受取所ニ於ケル電報ニ關スル通信取扱時間ヲ左ノ通改定ス

明治三十五年三月五日

遞信大臣子爵芳川顯正

一電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後九時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

○遞信省告示第百二十六號

巖手縣下陸中國下閉伊郡ノ東端純崎ニ建設シタル燈臺ニ於テ第二等回轉白色ノ燈明及霧笛ヲ設ケ

明治三十五年三月二十日以後燈明ハ毎夜點火シ霧笛ハ霧雪其他溟濛ナル天候ニ吹鳴ス

遞信大臣子爵芳川顯正

明治三十五年三月六日

一該燈臺ノ位置ハ水路部出版第百二十一號ノ海圖ニ依レハ北緯三十九度三十二分四十八秒東經百四十二度四分三十五秒ニ當ル
一該燈臺ハ鐵造八角形ニシテ白色ニ塗リ基礎ヨリ燈火マテ高サ十丈一尺ナリ
一該燈火ハ磁針方位南七度九分東ヨリ南西北ヲ經テ北二十三度四十四分東マテ二百十度五十三分間ニ於テ三十秒時毎ニ一閃光ヲ發ス
但右方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定ス

一 該燈火ハ三万六千燭光ニシテ水面ヨリ高サ十九丈其光達距離ハ晴天ノ夜二十哩ナリ
一 該霧笛ハ每三十七秒時ヲ隔テ低調一聲高調一聲ヲ連吹ス其發音ハ各四秒ナリ

○遞信省告示第百二十七號

山口縣下周防國玖珂郡神代村字虎岩沖及同縣下同國大島郡蒲野村大字椋野字大西沖ニ設置ノ水底電線浮標修繕竣工ニ付曩ニ設置シタル假浮標ヲ撤去シ本位置ニ復ス

明治三十五年三月七日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第百二十八號

本月十一日ヨリ宮島由宇島田ノ各鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱位置通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月七日

遞信大臣子爵芳川顯正

一 名稱 位置

宮島電報取扱所	安藝國佐伯郡宮島鐵道停車場	宇島電報取扱所	島田電報取扱所
由宇電報取扱所	周防國玖珂郡由宇鐵道停車場	宇田電報取扱所	周防國熊毛郡島田鐵道停車場

一 通信取扱時間

午前七時ヨリ午後八時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 電報直配達區域 十八町以內

一 取扱フヘキ電報 內國和文電報

但シ別使配達及解船配達ヲ爲サス

○遞信省告示第百二十九號

本月十一日ヨリ紀伊國西牟婁郡栗栖川郵便局ヲ三等郵便電信局トシ栗栖川郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月七日

遞信大臣子爵芳川顯正

一 電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第百三十號

本月十六日ヨリ紀伊國東牟婁郡本宮郵便局ヲ三等郵便電信局トシ本宮郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月七日

遞信大臣子爵芳川顯正

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第百三十一號

本月十日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十五年三月七日

遞信大臣子爵芳川顯正

甲斐國南巨摩郡増穂村	青	所	名	下總國東葛飾郡中山村大字中山	位	所	名
武藏國南埼玉郡鷲宮村大字鷲宮	鷲	宮	川	上總國君津郡金谷村	金	谷	山
武藏國入間郡川越町大字川越	川	越	木	山城國葛野郡朱雀野村大字西ノ京	京	都	二條千本
下總國海上郡浦賀村大字椎名内	椎	名	内	丹後國中郡河邊村	河	邊	本

山城國相模郡上狹村
 近江國蒲生郡中野村大字中野
 武藏國橫濱市長島町一丁目
 伊豆國田方郡熱海町大字伊豆山
 相模國足柄下郡酒匂村大字酒匂
 掃羅國姫路市整町
 美作國久米郡豐岡村大字原田
 丹波國水上郡石生村大字石真
 但馬國城崎郡港村大字津居山
 肥前國長門郡市村大字津島
 肥前國杵臼郡若木村大字川古
 越後國中蒲原郡田町大字釜津
 越後國中蒲原郡五十公野村大字五十公野
 越後國中蒲原郡松原村大字藤原
 越後國中魚沼郡秋成村大字秋成
 越後國中蒲原郡笹岡村大字笹岡
 越後國古志郡上郷村大字堀田屋
 尾張國名古屋市中区大坂町
 三河國寶飯郡形原村大字形原
 伊勢國河津郡白子町大字寺家
 伊勢國度會郡東二見村大字江村
 伊勢國一志郡八幡村大字泉津
 伊勢國桑名郡赤須賀村大字彌時町
 三河國幡豆郡佐久島村
 美濃國惠那郡岩村
 豐後國玖珠郡高年村大字塚脇
 筑前國福岡市柳町
 豐後國東國東郡西安城村大字中園
 筑前國糸島郡加布里村大字加布里

上野 中野 伊豆山 酒匂 石生 津居山 長門郡 川古 五十公野 藤原 秋成 笹岡 堀田屋 名古屋 形原 寺家 江村 泉津 彌時町 佐久島 岩村 玖珠郡 高年村 福岡市 柳町 西安城村 中園 加布里村 加布里

應後國天草郡久玉村
 筑前國糟屋郡大川村大字新長者原
 筑前國糟屋郡御厨町
 岩代國信夫郡福島町大字福島
 羽後國飽海郡本楯村大字本楯
 上野國邑樂郡赤松町大字赤松
 常陸國磯城郡古渡村大字古渡
 信濃國諏訪郡富士見村
 信濃國小縣郡神科村大字上野
 信濃國長野郡新町
 信濃國小縣郡縣村大字本海野
 信濃國上伊那郡上原桐村
 信濃國北佐久郡東長倉村大字輕井澤
 信濃國上高井郡井上村大字井上
 陸奥國弘前市新町
 陸奥國北津輕郡龜田村大字龜田
 陸奥國中津輕郡越村大字門外
 陸奥國中津輕郡岩木村大字岩木
 陸奥國南津輕郡山形村大字温湯
 陸奥國中津輕郡岩木村大字百澤
 羽後國河邊郡種平村大字種平
 加賀國金澤市金屋町
 加賀國江沼郡作見村大字片山津
 加賀國石川郡大野町大字正町
 能登國羽咋郡末森村大字今波
 加賀國石川郡川口村大字川口
 加賀國美加郡山口村大字山口
 越前國坂井郡雄島村大字安島浦

久長 新長者 米澤 御厨町 福島 萬世 本楯 赤松 古渡 古渡 神科 上野 縣村 本海野 上原桐 輕井澤 井上 井上 龜田 門外 岩木 岩木 温湯 百澤 種平 種平 種平 種平 片山津 正町 今波 川口 川口 山口 山口 雄島 安島浦

○逓信省告示第三十二號
 本月十日ヨリ東京市深川區深川入船町郵便受取所ト同區深川入船町電信受取所ヲ合併シ深川入船町郵便受取所ト改稱ス
 明治三十五年三月八日

小築 西垣 羽根 小築 西垣 羽根

日向國東臼杵郡東濱村大字川島
 日向國西臼杵郡上野村大字上野
 長門國豐浦郡豐浦上村大字殿居
 長門國阿武郡嘉年村大字嘉年上

東上 殿居 嘉年 東上 殿居 嘉年

○逓信省告示第三十三號
 郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
 明治三十五年三月十日

小築 西垣 羽根 小築 西垣 羽根

日向國東臼杵郡東濱村大字川島
 日向國西臼杵郡上野村大字上野
 長門國豐浦郡豐浦上村大字殿居
 長門國阿武郡嘉年村大字嘉年上

東上 殿居 嘉年 東上 殿居 嘉年

英貨	一パウンド	七九五五二
佛貨	一フラン	四八六〇〇
米貨	一セント	二〇一〇〇
雜貨	一マルク	四八三三〇
關貨	一ドル	八三三〇〇

明治三十五年三月 告示 逓信省告示第三十二號 第三十三號

○遞信省告示第百三十四號

本月二十一日ヨリ横濱市横濱郵便電信局長者町郵便支局ヲ郵便電信支局トシ横濱郵便電信局長者町支局ト改稱ス

明治三十五年三月十一日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第百三十五號

本月二十一日ヨリ久留米及小倉ノ兩鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月十一日

遞信大臣子爵芳川顯正

一名稱、位置

久留米電信取扱所

小倉電信取扱所

通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ著信電報ハ其ノ鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

香港洋銀	一ポンド	九〇四セ
一セント		一圓二付九

○遞信省告示第百三十六號

島根縣下出雲國八束郡千酌村大字千酌浦ニ設置シアル水底電線浮標修繕中假浮標ヲ設置ス

明治三十五年三月十一日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第百三十七號

帆船實定丸外二十九艘ヘ左ノ信號符字ヲ附ス

明治三十五年三月十二日

遞信大臣子爵芳川顯正

信號符字	番 號	種 類	船 名	船 籍 港	所有者氏名
J H T W	五四六八	帆	寶 定 丸	肥前國南有馬村	井口代藏
J H V B	五四六九	帆	第 貳 宮 德 丸	筑後國大牟田町	中村榮次郎
J H V C	五四七〇	帆	長 壽 丸	筑後國大牟田町	田中梅松
J H V D	五四七一	帆	萬 德 丸	筑後國大牟田町	平山喜餘
J H V F	五四七二	帆	明 密 丸	筑後國大牟田町	井上善太郎
J H V G	五四七三	帆	金 德 丸	肥後國志岐村	岩田清秋
J H V K	五四七四	帆	第 參 九 重 丸	筑後國大牟田町	竹重半次郎
J H V L	五四七五	帆	寶 悅 丸	筑後國大牟田町	岩田平吉
J H V M	五四七六	帆	第 貳 寶 積 丸	肥前國南有馬村	村田長吉
J K F B	五五四四	帆	第 二 千 歲 丸	陸前國吉濱村	水上助三郎
J K F C	五五四五	帆	第 壹 長 安 丸	陸前國釜石町	横山久太郎

J P T C	五八七二	帆	第參號住幸丸	備後國土生村	弓場定母
J Q F D	六六〇一	帆	海程丸	紀伊國船殿村	大下淺太郎
J M B H	六六六四	帆	龜船丸	伊豆國對馬村	梅原富藏
J M B K	六六六五	帆	福一丸	遠江國相良町	相良石灰會社
J M B L	六六六六	帆	袖ヶ浦丸	遠江國掛塚町	津倉勘六
J M W Q	七二七八	汽	大干代丸	尾張國熱田町	發知縣
J P T Q	七六二四	汽	竿	神戶市	神戶棧橋株式會社
J M G K	七六九三	帆	壽寶丸	土佐國三里村	入交榮治
J M G L	七六九四	汽	高陽丸	高知市	土佐商船株式會社
J M G N	七六九五	帆	大喜丸	土佐國奈利村	濱田愚一郎
J P N F	七八二六	帆	第二浪丸	長崎市	中村市五郎
J C D P	七九八五	帆	旭	紀伊國船殿村	田中勉吉
J P W D	八二〇九	帆	第二號幾樂丸	安藝國東野村	幾田音次郎
J P W F	八二一〇	帆	住德丸	安藝國大崎中野村	西谷秀五郎
J P W G	八二一一	汽	第貳早速丸	廣島市	早速勝三
J P W H	八二一二	帆	嘉福丸	備後國千牟村	田中嘉平
J P W K	八二一四	帆	壽榮丸	安藝國名荷村	宮崎熊吉
J P W L	八二一五	帆	神通丸	安藝國大崎中野村	松浦熊次郎

J M H D	八二四七	汽	二島丸	筑前國若松町	若松製糖株式會社
J M H F	八二四八	汽	藍島丸	筑前國若松町	若松製糖株式會社
J D B W	八三六三	汽	交通丸	越前國敦賀町	大家七平
J D O B	八三六六	汽	第二水津川丸	大阪市	水津川虫船株式會社
J P G W	八三九七	帆	第二新榮丸	横濱市	長島鐵五郎
J P D C	八四五二	帆	元吉丸	伊豆國大島差木地	藤田佐與吉
J P D F	八四五三	汽	東洋丸	東京市	東京海汽船株式會社
J P D G	八四五四	汽	會盛丸	岩代國淡村	五十嵐總香
J P D H	八四五六	汽	江陽丸	東京市	日本商船株式會社
J P D K	八四六〇	帆	第壹萬寶丸	東京市	宇田川賀年
J P D L	八四六一	帆	第二福壽丸	東京市	宇田川賀年

○遞信省告示第百三十八號
 自今華盛頓締結郵便爲替事務約定ニ據リ東亞非利加「エリトリア」伊太利殖民地(Talian Colony of Eritrea, East Africa)並ニ歐羅巴土耳其「アルバニア」スキネリア(Southern in Albania, Turkey in Europe)及亞非利加「トリポリ、インバーナリ」(Tripoli in Barbary, Africa)ニ於ケル伊太利郵便局ト郵便爲替ノ交換ヲ開始ス

明治三十五年三月十三日
 ○遞信省告示第百三十九號
 本月十五日ヨリ攝津國豐能郡池田郵便電信局内ニ電話所ヲ置キ池田電話所ト稱ス
 遞信大臣子爵芳川顯正

但大阪電話交換局ノ所屬トス

明治三十五年三月十四日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第四百四十號

本月十五日ヨリ池田電話所ト東京、横濱、名古屋、桑名、四日市、京都、大阪、堺、神戸各電話交換局並大津、西ノ宮、伊丹、茨木各電話所ノ間ニ電話通信ヲ開始ス

但池田電話所ト東京、横濱、名古屋、桑名、四日市各電話交換局ノ間ハ長距離電話通信トス

明治三十五年三月十四日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第四百四十一號

明治三十三年ハ遞信省告示第三百四十四號電話呼出地域中「攝津國明石郡垂水村ノ内大字鹽屋内」ノ次ニ左ノ通追加ス

明治三十五年三月十四日

遞信大臣子爵芳川顯正

一攝津國豐能郡池田町、桑野村、細河村ノ内大字中川原同木部及北豐島村ノ内大字神田内

一攝津國川邊郡川西村(大字久代同久)及長尾村ノ内大字平井内

○遞信省告示第四百四十二號

本月二十六日ヨリ釧路國釧路郡釧路二等電信局ヲ二等郵便電信局ニ改定シ釧路郵便電信局ト稱ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ

明治三十五年三月十四日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第四百四十三號

本月二十五日限釧路國釧路郡釧路三等郵便局ヲ廢止ス但當該局ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金及郵便取立金ニ關スル事務ハ釧路二等郵便電信局ニ於テ繼續取扱フ

明治三十五年三月十四日

遞信大臣子爵芳川顯正

○遞信省告示第四百四十四號

本月二十一日ヨリ伊豫國西宇和郡津布理郵便局ヲ三等郵便電信局トシ津布理郵便電信局ト改稱ス其ノ電報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月十四日

遞信大臣子爵芳川顯正

一電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○遞信省告示第四百四十五號

本月十六日ヨリ肥前國西彼杵郡野母崎海軍望樓電信取扱所ニ於テ左項ニ依リ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス

明治三十五年三月十五日

遞信大臣子爵芳川顯正

一電報取扱時間

電報受付時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

但シ至急電報ニ限リ時間外ト雖之カ受付ヲ爲ス

電報配達時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後八時マテ

一 電報直配達區域 野母村
一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ歐字及亞刺比亞數字ヲ挿入シタルモノハ之ヲ取扱ハス
○ 遞信省告示第四百十六號

本月二十一日ヨリ肥前國南松浦郡大瀬崎海軍望樓電信取扱所ニ於テ左項ニ依リ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス

明治三十五年三月十五日

遞信大臣子爵芳川顯正

一 電報取扱時間

電報受付時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ
但シ至急電報ニ限り時間外ト雖之カ受付ヲ爲ス

電報配達時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後八時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後八時マテ

一 電報直配達區域 玉ノ浦村ノ内 大瀬崎玉ノ浦井持浦、小浦、見岳、月付、月町、切、別、松、木

一 別使配達及解船配達ヲ爲ス其ノ別使配達區域左ノ如シ

玉ノ浦村(直配達區域内) 富江村長峰郷ノ内 太田、琴石

一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ歐字及亞刺比亞數字ヲ挿入シタルモノハ之ヲ取扱ハス

○ 遞信省告示第四百十七號

明治三十二年十一月一號 遞信省告示第三百五十二號 中勃爾瓦利ノ部ニ左ノ追加ス

明治三十五年三月十五日

遞信大臣子爵芳川顯正

ア ク ヲ ナ チ ヤ イ ン (Aktohan) バ タ ッ ク (Batak) ド ル ナ 、 バ ン シ ヤ (Dolina-Banja) ヲ ナ ニ 、 チ ハ ール (Dohn-Tziban) ヲ ナ ヲ ナ (Godeck) コ ー サ ール (Hissau) シ ヤ ン ラ ニ ヲ ナ ヲ ナ (Jabankza) カ レ ー セ ン (Kanssen) ガ シ ヤ ヲ ナ ヲ ナ (Kajadikgare) キ リ マ ン ナ ヲ ナ (Kihifarevo) シ ヲ ナ ール (Klissoune) ク ニ ヲ ナ ヲ ナ (Kunjevo) コ ン ス タ ン テ ン (Konstantin) コ ス ト ノ ヲ ナ (Kostenez) コ ヲ ナ ヲ ナ (Kotcherinovo) リ ヲ ナ ヲ ナ (Lidjen) ヲ ナ ヲ ナ (Makulka) オ ス ト コ ヲ ナ (Ostrov) ヲ ナ ン ナ (Rahmanli) チ ル バ ン ガ ール (Tchirpan-gare) ヲ ナ ン ナ (Vanschetz)

○ 遞信省告示第四百十八號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十五年三月十七日

遞信大臣子爵芳川顯正

英貨	一 ハ ウ ン ド	九四 七九五九二	一圓ニ付 $\frac{1}{10}$ 即チ
佛貨	一 シ ル リ ン グ	四八・九八〇	二 シ ル リ ン グ 一 〇 〇 フ ラ ン ク
	一 フ ラ ン ク	四〇八二	ニ 一 五
	ニ サ ン チ ャ ーム	三八九八六	一圓ニ付 $\frac{1}{10}$ フ ラ ン ク 一 五 十 六 ヲ ナ
	ニ ダ ラ ー	三九〇	ニ サ ン チ ャ ーム 一 五
米貨	ニ セ シ ト	二〇一・〇〇五	一圓ニ付 四十九 セ ン ト 七 五
		一四〇	

獨	貨	一マルク	四八三三〇	一圓二付ニマルク〇六「フエン
關	貨	一フロリン	八三三八〇	一圓二付ニツセハ八二五
香	港	一ダラー	八九三三三	一圓二付「フロリン」十九「セン
洋	銀	一セント	八九三	一圓二付「ダラー」十一「セント」

○逓信省告示第四百十九號

本月二十日ヨリ攝津國神戸市ニ郵便支局ヲ設置シ神戸郵便電信局三宮郵便支局ト稱ス
明治三十五年三月十七日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第五百十號

本月二十日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ
明治三十五年三月十七日 逓信大臣子爵芳川顯正

佐渡國佐渡郡外海府村大 字小田	小田	位	區	北見國利尻郡仙法志村	仙法志	局名	十勝國中川郡本別村	本別	局名
佐渡國佐渡郡澤根町大字	澤根	位	區	北見國宗谷郡宗谷村	利尻古丹	局名	後志國古宇郡内村	内村	局名

○逓信省告示第五百一十一號

本月十九日限左記郵便受取所ヲ廢止ス但當該郵便受取所ニ於テ取扱ヒタル郵便爲替郵便貯金ニ關スル事務ハ左記郵便局ニ於テ繼續取扱フ
明治三十五年三月十七日 逓信大臣子爵芳川顯正

佐渡國佐渡郡小田	小田	位	區	北見國利尻郡	仙法志	局名	後志國古宇郡	内村	局名
佐渡國佐渡郡澤根町	澤根	位	區	北見國宗谷郡	利尻古丹	局名	後志國古宇郡	内村	局名

○逓信省告示第五百一十二號

本月二十五日ヨリ東京市ニ郵便支局ヲ設置シ東京郵便電信局赤坂郵便支局ト稱ス但郵便物ノ窓口引受及郵便爲替郵便貯金事務ノ取扱ヲ爲サス
明治三十五年三月十七日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第五百一十三號

本月二十一日ヨリ尾張國名古屋市ニ電信支局ヲ設置シ名古屋郵便電信局笹島電信支局ト稱ス
明治三十五年三月十八日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第五百一十四號

本月二十五日ヨリ陸中國江刺郡福岡郵便局ヲ口内郵便局ト改稱ス
明治三十五年三月十八日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第五百一十五號

明治三十五年二月逓信省告示第六十五號ニ依リ陸奥國青森ニ於テ船舶ノ検査ヲ執行スヘキ期間ヲ同年三月三十一日迄延長ス
明治三十五年二月十八日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第五百一十六號

本月二十五日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ
明治三十五年三月十八日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第五百一十七號

本月二十一日ヨリ平沼鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、電報受付時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年三月十九日 逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱、位置

明治三十五年三月 告示 逓信省第四百十九號 第五百十號 第五百一十一號 第五百一十二號 第五百一十三號 第五百一十四號 第五百一十五號 第五百一十六號 第五百一十七號 二四九

名稱 平沼電信取扱所 位置 武藏國横濱市平沼鐵道停車場

一電報受付時間
三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ
但シ至急電報ニ限リ時間外ト雖之カ受付ヲ爲ス

一電報ノ取扱ニ關スル制限
一取扱フヘキ電報 内國和文電報
但シ著信電報ハ其鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

○逓信省告示第五百五十八號
明治三十一年九月逓信省告示第二百三十六號中南西亞弗利加獨逸領ニ於ケル郵便爲替取扱郵便局所
在地名ノ内「オトシム」ハ「ゲ」ヲ削除ス
明治三十五年三月十九日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第五百五十九號
本月二十一日ヨリ石見國邑智郡出羽郵便局ヲ三等郵便電信局トシ出羽郵便電信局ト改稱ス其ノ電
報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年三月十九日 逓信大臣子爵芳川顯正

一電報ノ取扱ニ關スル制限
一取扱フヘキ電報 内外和文電報
○逓信省告示第五百六十號
本月二十一日ヨリ石見國邑智郡市木郵便局ヲ三等郵便電信局トシ市木郵便電信局ト改稱ス其ノ電

報ニ關スル逓信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年三月十九日 逓信大臣子爵芳川顯正

一電報ニ關スル逓信取扱時間
三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前七時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年三月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ
一電報ノ取扱ニ關スル制限
一取扱フヘキ電報 内外和文電報
○逓信省告示第五百六十一號
本月二十一日ヨリ直江津及柏崎ノ兩鐵道停車場ニ於テ公眾電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名
稱、位置、逓信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年三月二十日 逓信大臣子爵芳川顯正

名稱	位置
直江津電信取扱所	越後國中頸城郡直江津鐵道停車場
柏崎電信取扱所	越後國刈羽郡柏崎鐵道停車場
一直江津電信取扱所	
一逓信取扱時間	
三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ	
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ	
一電報ノ取扱ニ關スル制限	
一取扱フヘキ電報 内國和文電報	

但シ著信電報ハ其ノ鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

一 柏崎電信取扱所

一 通信取扱時間

四月一日ヨリ九月三十日マテ午前六時ヨリ午後八時マテ

十月一日ヨリ翌年三月三十一日マテ午前七時ヨリ午後八時マテ

一 電報ノ取扱ニ關スル制限

一 取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ著信電報ハ其ノ鐵道停車場ヲ肩書シタルモノ及留置ト爲スモノノ外之ヲ取扱ハス

○ 逕信省告示第百六十二號

愛媛縣下伊豫國越智郡近見村大字大濱へ燈臺同國來島海峽コノ瀨岩上及山口縣下周防國大島郡

「セングアイ」岩上へ各掛燈立標ヲ建設シ執レモ明治三十五年四月一日以後點火ス

但燈光區域ノ方位ハ磁針方位ニシテ海上ヨリ燈標ニ向テ測定シ又「コノ瀨」及「セングアイ」岩ニ掛燈

立標建設工事中假設ノ燈火ハ同日ヨリ撤去ス

明治三十五年三月二十日

逕信大臣子爵芳川顯正

大濱燈臺

一 該燈臺ノ位置ハ水路部出版第五十號ノ海圖ニ依レハ北緯三十四度五分二十三秒東經百三十二度五十九分七秒ニ當ル

一 該燈臺ハ鐵造六角形ニシテ白色ニ塗り第四等連閃白色ノ燈明ヲ設ク其高サ基礎ヨリ燈火マテ四丈一尺ナリ

一 該燈火ハ南十五度五十五分東ヨリ南西ヲ經テ北三十八度二十分西マテ百五十七度三十五分間

ニ於テ毎十二秒時ヲ隔テ八秒時ノ間三連閃光ヲ發ス

但燈塔脚部ニ副燈ヲ設ケ南六十九度三十三分西ヨリ南七十四度三分西マテ四度三十分ノ間不

動紅光ヲ以テ「モレン」瀨及龍神島ヲ示ス

一 該燈火ハ七千燭光ニシテ水面ヨリ高サ十一丈四尺其光達距離ハ晴天ノ夜十六湮半ナリ

コノ瀨掛燈立標

一 該立標ノ位置ハ伊豫國來島海峽小島ノ北東方ニシテ水路部出版第三百二十二號ノ海圖ニ依レハ北

緯三十四度七分四十五秒東經百三十二度五十八分四十八秒ニ當ル

一 該立標ハ石造圓形ニシテ紅色ニ塗り頭ニ不動白色ノ燈明ヲ設ク

一 該燈火ハ北八十六度五十三分東ヨリ東南西、北ヲ經テ北三十三度十三分東マテ三百六度二十分

間ヲ照輝ス

但右明弧ノ内北八十六度五十三分東ヨリ南五十一度八分東マテ四十一度五十九分間ハ紅光ヲ

以テ帆掛岩及其近傍ニ擴張セル淺灘ヲ示ス

一 該燈火ハ百燭光ニシテ水面ヨリ高サ二丈七尺其光達距離ハ晴天ノ夜十湮ナリ

「セングアイ」岩掛燈立標

一 該立標ノ位置ハ周防國大島郡情島ノ南東方ニシテ水路部出版第三百六十四號ノ海圖ニ依レハ北

緯三十三度五十六分四十六秒東經百三十二度二十九分四十分ニ當ル

一 該立標ハ上部鐵造下部石造圓形ニシテ紅黒ノ横線ニ塗り頭ニ第六等不動白色ノ燈明ヲ設ク

一 該燈火ハ全度ヲ照輝ス

一 該燈火ハ百二十燭光ニシテ水面ヨリ高サ四丈六尺其光達距離ハ晴天ノ夜十一湮ナリ

(注意)

右ノノ線及センガイ岩兩柱燈立標ノ燈明器ハ一度點火スルトキハ數日間保持シ得ヘキ構造ナルヲ以テ別ニ看守員ヲ置カス故ニ消滅スルトキハ再ヒ點火スルマテ多少ノ時間ヲ要ス航海者宜シク注意スヘシ

○逓信省告示第六十三號

本月二十八日ヨリ古町鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、電報受付時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月二十二日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱、位置

名稱 古町電信取扱所 位置 伊豫國溫泉郡古町鐵道停車場

一電報受付時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

但シ至急電報ニ限リ時間外ト雖之カ受付ヲ爲ス

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一電報直配達區域 溫泉郡 御幸村大字山越朝美村大字味酒

一取扱フヘキ電報 内國和文電報

但シ別使配達ヲ爲サス

○逓信省告示第六十四號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治三十五年三月二十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

英貨	一 シルリング	四八・九八〇	一圓二付 ¹⁰ / ₁₀₀ 即チ
	一 シルリン	四八・九八〇	二「シルリング」〇・〇「ヤン
	一 シン	四〇・八二	ニ「五
佛貨	一 フランク	三・八九八六	一圓二付 ² / ₁₀₀ 「フランク」五十六「サ
	一 シンチム	三・九〇	ニ「フランク」五
米貨	一 セン	一〇・〇〇	一圓二付四十九「セント」七五
獨貨	一 マルク	四八・三五〇	一圓二付 ² / ₁₀₀ 「マルク」〇六「フヘン
關貨	一 フロリン	八三・八八〇	一圓二付 ¹ / ₁₀₀ 「フロリン」十九「セン
香港洋銀	一 シェン	八八・七五〇	一圓二付 ¹ / ₁₀₀ 「シェン」十二「セント」
	一 セン	八八・八	一圓二付 ¹ / ₁₀₀ 「セン」六七六

○逓信省告示第六十五號

明治三十年月逓信省告示第九十九號萬國電信條約附屬細目規則中各國適宜ニ規定スルヲ得ル事項ニ關スル外國電信主管局ノ決定中歐洲内外兩方法ニ關スル件第四至急私報「該電報ヲ取扱フ電信主管局ハ左ノ如シ」ノ項中「伊太利」ノ次ニ「カメルン」獨逸領東亞弗利加「ヲ追加ス

明治三十五年三月二十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第六十六號

明治三十年月逓信省告示第六十六號萬國電信條約附屬細目規則B號羅巴外方法稅表中「伯刺西爾」ノ項首尾稅ノ部「第一北部ノ諸通信」及「第二南部ノ諸通信」ノ首尾稅「一・〇〇〇」ヲ「一・二五〇」ニ

明治三十五年三月 告示 逓信省第六十五號 第六十六號

〔第三南北兩部ノ一部分若クハ全部ヲ通過スル諸通信〕ノ首尾統一五〇〇ヲ一・二五〇ニ改正ス
明治三十五年三月二十四日 逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第百六十七號

本月二十五日ヨリ東京市ニ電信支局ヲ設置シ東京郵便電信局高橋電信支局ト稱ス
逓信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第百六十八號

本月二十五日ヨリ東京市日本橋區本石町、同京橋區南傳馬町、同京橋區南八丁堀ニ電信受取所ヲ設置ス其ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
逓信大臣子爵芳川顯正

明治三十五年三月二十四日

一名稱、位置

名	位	名	位
日本橋區本石町電信受取所	東京市日本橋區本石町	京橋區南八丁堀電信受取所	東京市京橋區南八丁堀
京橋區南傳馬町電信受取所	東京市京橋區南傳馬町		

一通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内國和歐文電報及外國和文電報
但シ著信電報ハ其受取所ヲ肩書シタルモノ及留置トナスモノノ外之ヲ取扱ハス

○逓信省告示第百六十九號

本月三十一日ヨリ安房國安房郡保田郵便局ヲ三等郵便電信局トシ保田郵便電信局ト改稱ス其ノ電

報ニ關スル通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年三月二十四日

逓信大臣子爵芳川顯正

一電報ニ關スル通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前九時ヨリ午後八時マテ
十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前九時ヨリ午後七時マテ

一電報ノ取扱ニ關スル制限

一取扱フヘキ電報 内外和文電報

○逓信省告示第百七十號

本月二十六日ヨリ左記郵便受取所ヲ設置ス但郵便貯金事務ヲモ取扱フ
明治三十五年三月二十五日

逓信大臣子爵芳川顯正

位

東京市京橋區采女町	所名	位	所名
東京市京橋區采女町	東京市京橋區采女町	大阪市北區西野田大野町	大阪西野田

○逓信省告示第百七十一號

明治三十三年九月逓信省告示第百六十七號中函館及赤間關ノ兩二等郵便電信局トアルヲ函館赤間關及門司ノ各二等郵便電信局ニ改メ來四月一日ヨリ施行ス
逓信大臣子爵芳川顯正

〔參照〕

明治三十三年九月逓信省告示第百六十七號ハ各一等郵便電信局及函館及赤間關ノ兩二等郵便電信局竝ニ在清國上海天津及廈門各本邦郵便局ニ於テ外國郵便局ニ對シ直接ニ萬國聯合郵便爲替立ニ香港及其媒介爲替ノ提出及拂渡業務ヲ取扱フ等ノ件ナリ

○逓信省告示第百七十二號

廣島縣下安藝國佐伯郡地御前村字阿品沖及同縣同國同郡嚴島町字小名切沖ニ設置シアル水底電線

浮橋修繕中假浮標ヲ設置ス

明治三十五年三月二十七日

逕信大臣子爵芳川顯正

○逕信省告示第七十三號
本月三十日ヨリ大館鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱、位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ
明治三十五年三月二十七日
逕信大臣子爵芳川顯正

名稱、位置
大館電信取扱所 位置 羽後國北秋田郡大館鐵道停車場

通信取扱時間
午前七時ヨリ午後八時マテ

電報ノ取扱ニ關スル制限
一電報直配達區域 三町以內

取扱フヘキ電報 內國和文電報
但シ別使配達ヲ爲サス

○逕信省告示第七十四號

船積量互認ノ件ニ關シ帝國政府ト瑞典及諾威兩國政府トノ間ニ取極ヲ爲シタルニ依リ明治三十五年四月一日以後日本ノ汽船若ハ帆船ニシテ明治十七年四月二十四日第十號布告船積量測度規則實施以後交付シタル船積量證書、假船積證書、登簿船免狀又ハ船鑑札ヲ受有スルモノハ瑞典國又ハ諾威國ニ於テ左ノ取扱ヲ受クヘシ

一 瑞典國
帆船ハ其積量ヲ測度セラルルコトナク船積量證書、假船積證書、登簿船免狀又ハ船鑑札

ニ記載スル登簿噸數ヲ瑞典國船舶ノ登簿噸數ト同一ナリト認メラルヘシ

汽船ハ瑞典國政府ニ於テ其控除スヘキ噸數ヲ定ムル爲メ同國ノ法令ニ從ヒ機關室ノ部分測度ヲ行ヒ登簿噸數ヲ算定セラルヘシ但帝國管海官廳ヨリ交付シタル獨逸式ニ依リ測定シタル機關室ノ總積量證書ヲ受有スル汽船ハ部分測度ヲ行フコトナク該證書ニ記載スル噸數ニ依リ其登簿噸數ヲ算定セラルヘシ

汽船又ハ帆船ノ船長ハ帝國ノ船積量測度規則ニ於テ控除ヲ許ササル部分ニシテ瑞典國ノ法令ニ於テ控除ヲ許ス部分ニ付再測度ノ請求ヲ爲ストキハ其部分ノ測度ヲ受ケルコトヲ得ヘシ
二 諾威國
汽船又ハ帆船ハ其積量ヲ測度セラルルコトナク船積量證書、假船積證書、登簿船免狀又ハ船鑑札ニ記載スル登簿噸數ヲ諾威國船舶ノ登簿噸數ト同一ナリト認メラルヘシ

明治三十五年三月二十七日
逕信大臣子爵芳川顯正

○逕信省告示第七十五號

來四月一日ヨリ左ノ電話所ヲ設置ス

但東京電話交換局ノ所屬トス

明治三十五年三月二十八日

逕信大臣子爵芳川顯正

武藏國北豐島郡板橋町 板橋電話所
武藏國荏原郡池上村 池上電話所
○逕信省告示第七十六號
來四月一日ヨリ池上電話所ト東京及橫濱電話交換局ノ間ニ電話通信ヲ開始ス
明治三十五年三月二十八日
逕信大臣子爵芳川顯正

○逓信省告示第七十七號
明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「武藏國南足立郡千住町内」ノ次ニ左ノ通
追加ス

明治三十五年三月二十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

一武藏國荏原郡池上村内
一武藏國荏原郡大府村及目黒村ノ内大字下目黒内

○逓信省告示第七十八號

帆船不動丸外十九艘へ左ノ信號符字ヲ附ス

明治三十五年三月二十八日

逓信大臣子爵芳川顯正

信號符字	番 號	種別	船 名	船 籍 港	所有者氏名
J M B N	四二七九	帆	不 動 丸	伊豆國下河津村	中村權右衛門
J G K L	五一一六	帆	第 貳 大 野 丸	渡島國函館區	大 野 藤 藏
J H V N	五四七七	帆	第 貳 浮 龜 丸	筑後國三川村	宮 原 次 郎
J H V P	五四七八	帆	永 德 丸	筑後國手鎌村	下 川 仁 太 郎
J H V Q	五四七九	帆	秀 吉 丸	筑後國大牟田町	福 井 福 太 郎
J H V R	五四八〇	帆	榮 福 丸	筑後國大牟田町	大 塚 金 市
J H V S	五四八一	帆	春 日 丸	筑後國尾尾村	原 田 宇 佐 太 郎
J H V T	五四八二	帆	幸 徳 丸	肥前國南有馬村	木 下 作 藏
J N L V	五九四三	帆	大 黒 丸	伊豫國與居島村	山 内 長 太 郎
J M R P	七〇七三	汽	チヨイサン丸	相模國浦賀町	三 輪 淺 治 郎

J P T R	七六二五	汽	日 之 出 丸	神 戶 市	木 多 半 次 郎
J P N G	七八二七	汽	幸 盛 丸	肥前國時津村	三 山 近 六
J P N H	七八二八	汽	大 浦 丸	長 崎 市	三 菱 合 資 會 社
J P N K	七八二九	帆	伊 万 里 丸	肥前國西山代村	原 剛 一
J O H K	七九二五	帆	靜 波 丸	能登國一ノ宮村	西 村 忠 左 衛 門
J L V G	八〇二二	汽	第 三 號 安 進 丸	新 潟 市	株 式 會 社 安 進 社
J P W M	八二一六	帆	幸 徳 丸	安藝國早田原村	濱 崎 甚 四 郎
J Q C F	八四六二	帆	吉 國 丸	伊豆國大島波浮港	吉 村 國 次 郎
J Q C G	八四六三	帆	ハ 號 八 幡 丸	東 京 市	猪 橋 昌 治
J Q C H	八四六四	汽	第 貳 朝 日 丸	常陸國土浦町	貝 塚 松 太 郎

○逓信省告示第七十九號

本月三十一日ヨリ嚴木、中原、妙見ノ各鐵道停車場ニ於テ公衆電報ノ取扱ヲ開始ス其ノ取扱所ノ名稱位置、通信取扱時間及電報ノ取扱ニ關スル制限左ノ如シ

明治三十五年三月二十九日

逓信大臣子爵芳川顯正

一名稱位置

一嚴木電信取扱所

肥前國東松浦郡嚴木鐵道停車場

中原電信取扱所

肥前國三養基郡中原鐵道停車場

一通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

明治三十五年三月 告示 逓信省第七十九號

十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ

- 一 電報ノ取扱ニ關スル制限
- 一 電報直配達區域 嚴木村大字嚴木
- 一 電報別使配達區域 嚴木村(直配達區域内)
- 一 取扱フヘキ電報 内國和文電報
- 一 中原電信取扱所
- 一 通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

- 一 電報ノ取扱ニ關スル制限
- 一 電報直配達區域 中原村大字饒原(字香田、山田ヲ除ク)同大字原古賀(字高柳、石井、四)
- 一 電報別使配達區域 中原村(直配達區域内)北茂安村
- 一 取扱フヘキ電報 内國和文電報
- 一 妙見電信取扱所
- 一 通信取扱時間

三月一日ヨリ十月三十一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ

- 一 電報ノ取扱ニ關スル制限
- 一 電報直配達區域 唐津村大字妙見同大島
- 一 取扱フヘキ電報 内國和文電報
- 一 但シ別使配達ヲ爲サズ

○遞信省告示第八十號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國爲替換算割合左ノ如シ

明治三十五年三月三十一日

遞信大臣子爵芳川顯正

英貨	一 パウンド	九八・二六六	一圓ニ付三・三〇
	一 シルリング	四九・〇六三	一圓ニ付二・一四五八
	一 ペンニー	四・〇八九	
佛貨	一 フランク	三九・〇三三	一圓ニ付二・五五六
	一 サンチム	三・九〇〇	
米貨	一 ダラー	二〇・一四三	一圓ニ付四十九セント六六七
	一 セント	二・〇一三	
獨貨	一 マルク	四・三三〇	一圓ニ付二・三〇六
	一 フロリン	八三・八八〇	一圓ニ付二・一八
關貨	一 ダラー	八八・七五〇	一圓ニ付二・一八
	一 セント	八・八八	
香港洋銀	一 セント	八・八八	一圓ニ付二・一八

○臺灣總督府告示第二十一號(官報 三月四日)

明治三十五年二月十八日發行臺灣民報第四百二十一號ハ臺灣新聞紙條例第九條ニ依リ其ノ發賣頒布ヲ禁止シ仍明治三十五年二月十八日ヨリ同年同月二十四日マテ臺灣民報ノ發行ヲ停止セリ

明治三十五年二月十八日

臺灣總督府告示第二十二號(官報 三月七日)

○臺灣總督府告示第二十二號(官報 三月七日)

明治三十一年律令第十九號ニ依リ通用スル一圓銀貨幣及政府ノ極印ヲ施セル一圓銀貨幣ノ價格ヲ

明治三十五年三月 告示 遞信省第八十號 第二十二號

明治三十五年三月 告示 臺灣總督府第二十三號

明治三十五年二月二十一日以降一枚ニ付金九十一錢ニ改定ス

明治三十五年二月二十日

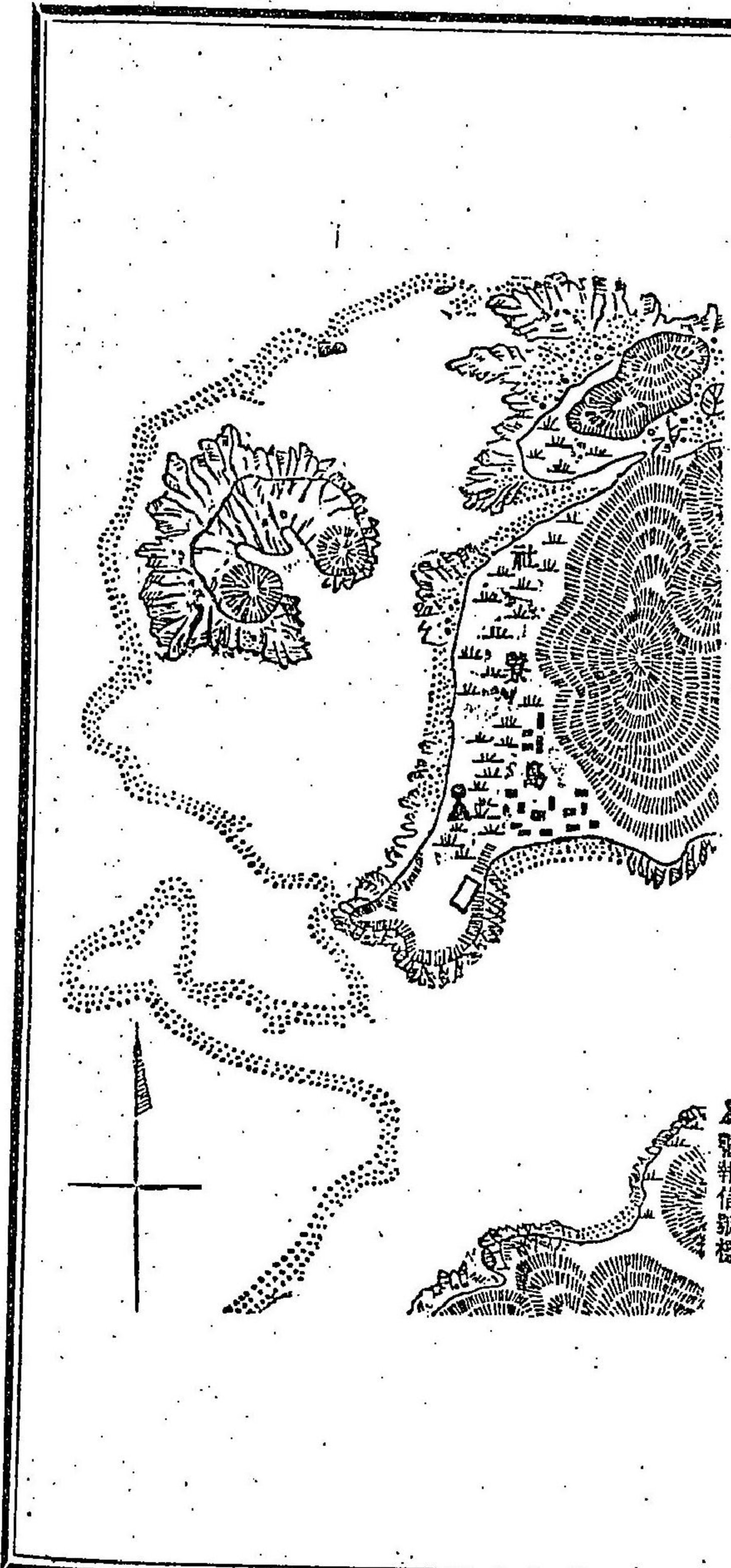
○臺灣總督府告示第二十三號(官報三月十一日)

基隆廳基隆堡社寮島城仔角ニ臨時臺灣基隆築港局私定信號標ヲ建設シ明治三十五年三月一日ヨリ
警報信號ヲ揭示ス揭示方ハ明治三十年十月告示第六十二號ニ依ル但シ標柱ハ白色トス
明治三十五年二月二十二日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

臺灣總督男爵兒玉源太郎

警報信號標



二六四

○臺灣總督府告示第二十四號(官報三月十一日)

明治三十一年六月告示第三十五號別冊臺灣被川石山經過海外電報料金表第一表中左ノ通改正ス

明治三十五年二月二十五日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

亞細亞地方ノ部中「東京」安南及交趾支那(各海防經過)ノ二項ヲ削除シ東京柴棍經過ノ項「Via Saigon」ヲ「Tongkin, Via Saigon」ニ安南柴棍經過ノ項「Via Saigon」ヲ「Annam, Via Saigon」ニ改メ
東方擴張電信會社ノ線路ヲ經過スル英吉利及佛蘭西政府ノ電報ニ適用スル川石山以外特別料金
亞細亞地方ノ部中「東京」及安南(各海防經過)ノ二項ヲ削除シ東京ケーブ、セント、セームス經過ノ
項「Via Cape St. James」ヲ「Tongkin, Via Cape St. James」ニ安南ケーブ、セント、セームス經過ノ項
「Via Cape St. James」ヲ「Annam, Via Cape St. James」ニ改メ

○臺灣總督府告示第二十五號(官報三月十七日)

明治三十五年一月告示第十二號中斗六郵便電信局ノ部ハ明治三十五年三月三十一日限り削除ス

明治三十五年三月五日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

〔參照〕

明治三十五年三月廿二日臺灣總督府告示第十二號ハ電話交換ノ業務ヲ兼掌スル郵便電信局ノ區域ナリ

○臺灣總督府告示第二十六號(官報三月十七日)

臺灣總督府農事試驗場養蠶傳習生規程左ノ通相定ム

明治三十五年三月五日

臺灣總督男爵兒玉源太郎

臺灣總督府農事試驗場養蠶傳習生規程

第一條 傳習生ハ左ノ資格アル者ヨリ募集ス

- 一 實業ニ従事スル本島人若クハ其ノ家族
- 二 普通ノ文字ヲ解スル者但シ女子ハ此ノ限リニアラス

明治三十五年三月 告示

臺灣總督府第二十四號 第二十五號 第二十六號 臺灣總督府農事試驗場養蠶傳習生規程

二六五

- 三 男子ハ滿十八歲以上女子ハ滿十五歲以上ニシテ身體強健品行方正ナル者
- 第二條 傳習生ノ男子ハ養蠶及桑園ノ栽培ニ關スル簡易ナル學理並技藝ヲ傳習シ女子ハ養蠶及製絲ニ關スル技藝ヲ傳習スルモノトス
- 第三條 傳習生ヲ志願スル者ハ別記書式ニ依リ管轄廳ヲ經由シテ出願スヘシ但シ身元保證人ハ丁年以上ノ男子ニシテ戶主ニ限ル
- 第四條 傳習生ハ男子ニ限リ場内ニ寄宿セシム但シ食料被服文具等ハ一切自辨トス
- 第五條 傳習生ハ授業ノ餘暇官ノ業務ニ從事セシムルモノトス但シ相當ノ手當ヲ給スルコトアルヘシ
- 第六條 傳習生ノ修業期間ハ毎年三月一日ヨリ七月三十一日迄トス但シ時宜ニ依リ伸縮スルコトアルヘシ
- 第七條 傳習ヲ卒ヘタル者ニハ修業證書ヲ授與ス
- 第八條 左ノ各項ノ一ニ該當スルモノハ退場セシム
 - 一 命令規則ニ悖戻シ屢訓誨スルモ改悛ノ見込ナキ者
 - 二 素行修ヲサル者
 - 三 學業不充分ニシテ定期修業ノ見込ナキ者
 - 四 疾病又ハ創傷ニ因リ勞働ニ堪ユルコト能ハサルニ至リタル者

(別記書式)

農事試驗場養蠶傳習生志願書

私儀農事試驗場養蠶傳習生志願ニ付入附御計可被成下度身元保證人連署此段相願候也

年月日

住 所(戶主又ハ何某長次男女弟妹)

住 所

身元保證人

氏

生年月日

名

名

臺灣總督府殖產局長宛

○内閣告示第二號

大勳位菊花章頸飾ヲ有スル者ハ略鎖ヲ以テ略章ヲ喉下ニ佩フルコトヲ得
略鎖略章ヲ佩フルハ陸海軍ニ在リテハ正裝正服以外ノ制服著用ノ時其ノ他ニ在リテハ通常禮服著用ノ時トス
略鎖略章ノ圖式左ノ如シ

明治三十五年四月十七日

内閣總理大臣伯爵桂 太郎



○宮内省告示第三號

西班牙國皇帝陛下ノ皇祖父フランシスコ陛下崩御ニ付今二十四日ヨリ五月三日マテ十日間宮中喪
仰出サル

宮内大臣子爵田中光顯

○宮内省告示第四號

西班牙國皇帝陛下ノ皇祖父フランシスコ陛下崩御ニ付宮中喪十日間高等官有爵有位有勳者參内ノ
節左ノ通喪服着用可致旨 仰出サル

宮内大臣子爵田中光顯

明治三十五年四月二十四日
前五日

男子

○大禮服

- 一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 黒紗ヲ以テ劔ノ柄ヲ卷ク
- 一 襟飾及手套白

宮内高等官ノ小禮服之ニ准ス

○通常禮服

- 一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 襟飾及手套白
- 通常服 上衣下衣及袴黒羅紗
- 一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 帽黒黒羅紗ヲ以テ之ヲ卷ク

婦人

一 襟飾黒

一 手奩黒又ハ鼠色

一 服(無紋)及飾黒

一 帽及飾黒

一 手奩扇傘及飾品等總テ黒

一 靴及足袋黒

後五日

男子

○大禮服

- 一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 襟飾及手套白

宮内高等官ノ小禮服之ニ准ス

○通常禮服

- 一 黒紗ヲ左腕ニ纏フ
- 一 襟飾及手套白
- 通常服
- 一 黒羅紗ヲ以テ帽ヲ卷ク
- 一 襟飾黒

婦人

一 服及飾黒

一 帽及飾黑
二 手套黒又ハ鼠色又ハ白

陸海軍將校及相當官ハ十日間左腕ニ黒紗ヲ纏フ宮内高等官ニシテ供奉服着用ノ節モ亦之ニ准ス
○内務省告示第二十號
郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中富山縣ノ部ニ左ノ通り追加シ明治三十五年四月一日ヨリ施行ス

明治三十五年四月一日

内務大臣男爵内海忠勝

署名	管轄	轄區	區域
富山縣警察署	富山市 上新川郡ノ内 婦負郡ノ内	奥田村、山室村、堀川村 奥田村、山室村、堀川村	
新庄警察署	上新川郡ノ内	大廣田村、豐田村、針原村、富原村、廣田村、島村、新庄町、太田村、上瀬町、大山村、月岡村、大庄村、龍野村、船川村、新保村、大久保町、大澤野村、下夕村、船野村、藤澤村、東岩園村	
八尾警察署	婦負郡ノ内	八尾町、杉原村、保内村、山田村、大長谷村、二歩村、室牧村、野根村、神明村、堀坂村、朝日村、千里村、富川村、四方町、寒江村、西吳羽村、八幡村、倉垣村、草島村、百原村、長岡村、黒根谷村、卯花村、細入村、古里村、菅川村、富川村、池多村、古澤村、龍野村、連星村	

○内務省告示第二十一號

兵庫縣神戸市下山手通三丁目三十三番屋敷ノ二居住 清國人 簡照南
右日本帝國ニ歸化ヲ允許セリ
明治三十五年四月四日

内務大臣男爵内海忠勝

○内務省告示第二十二號
明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

明治三十五年四月八日

内務大臣男爵内海忠勝

郡名	村名	大字名	字名
美馬	江原	曾江山	西條谷

○内務省告示第二十三號
明治三十五年第二回醫術開業試驗並藥劑師試驗舉行ノ地及期日左ノ通相定ス

明治三十五年四月十一日

内務大臣男爵内海忠勝

醫術開業試驗
東京府下東京市 十一月一日
大阪府下大阪市 十一月七日
熊本縣下熊本市 十月六日
宮城縣下仙台市 十二月四日

藥劑師試驗
東京府下東京市 十一月二十八日
大阪府下大阪市 十一月二十七日

○内務省告示第二十四號
明治三十年法律第二十九號砂防法第六條ニ依リ明治三十五年度ヨリ本大臣ニ於テ左記區域内ノ土地ニ砂防工事ヲ施行ス

明治三十五年四月十二日

内務大臣男爵内海忠勝

郡名	村名	大字名	字名
三重縣	阿山	島ヶ原	
花ノ木	大野水	龍玉浦	
法花	長尾山ノ田	堀中、荒井	
比曾河	和呂太	地獄谷、青木、登尾、飯岩、米	

同 同 丸柱 米之川
名 賀花垣 白樫 笹原
同 同 治田 山梨 太田 大瀨 小谷 藤尾 小森谷
滋賀縣

郡名 村名 大字名 字名
栗太 園田 橋本 男松谷、不動道、横尾、狸谷、大谷、池ノ谷
甲 賀南 柳 鹽 野 奥山ノ内 小字 瀧ヶ谷、同 櫻谷 同 木戸口

○内務省告示第二十五號

神宮式年御遷宮山口祭本祭日時左ノ通御治定相成タリ
皇大神宮山口祭 明治三十五年五月二日午前八時
同 上木本祭 年同月同日午後八時
同 豐受大神宮山口祭 年同月同日正午十二時
同 土木本祭 年同月同日午後十二時

内務大臣男爵内海忠勝

○内務省告示第二十六號

古社寺保存法第四條ニ依リ左記ノ建造物ヲ以テ特別保護建造物ノ資格アルモノト定ム

内務大臣男爵内海忠勝

名	稱	構造形式	所在地
萬壽寺	鐘樓	三間二重層、檼、入母屋造、檼瓦葺	京都府京都市下京區本町通十
教王護國寺	八脚門	三間一戸八脚門、切妻造、木瓦葺	同 九條町
神護寺	大師堂	桁行左側四間、右側五間、梁間三間、單層、屋根入母屋造、檼葺	同 葛野郡梅ヶ畑村
平等院觀音堂		七間四面、單層、屋根四注、木瓦葺	同 久世郡宇治町
宇治上神社社殿		五間三間、切妻造、檼皮葺	同 宇治上神社境内

大島神社本殿	住吉造、桁行二間、梁間二間、屋根檼皮葺	大阪府東區北區藤村
法道寺(多寶塔)	三間二層塔婆、屋根木瓦葺	同 上神谷村
住吉神社本殿	本殿八第一殿ヨリ第四殿ニ至ル四棟ヨリ成ル各棟住吉造、桁行四間、梁間二間、屋根檼皮葺	同 東成郡住吉村
般若寺(十三重石塔婆)	十三層石塔婆	奈良縣奈良市
十輪院本堂	桁行五間、梁間四間、單層、屋根四注、木瓦葺	同 十輪院
金峯山寺本堂(藏王堂)	桁行七間、梁間八間、重層、屋根入母屋造、檼皮葺	同 吉野郡吉野村
延曆寺大講堂(鐘樓)	鐘樓一間、一面、單層、屋根入母屋造、檼皮葺	滋賀縣滋賀郡坂本村
春日神社本殿	二間社入母屋造、檼皮葺	同 栗太郡大石村
鎌宮神社本殿	三間社流造、屋根檼皮葺	同 蒲生郡老練村
苗村神社西本殿	三間社流造、屋根檼皮葺	同 苗村
押立神社本殿	三間社流造、屋根檼皮葺	同 愛知郡西押立村
豐滿神社四脚門	四脚門、屋根入母屋造、檼葺	同 豐滿村
吉備津神社本殿及拜殿	本殿桁行正面五間、裡面七間、梁間八間、單層、屋根北入母屋造、檼皮葺、拜殿三間四面、重層、屋根切妻造、檼皮葺	岡山縣吉備郡真金村
富崎宮樓門	三間一戸樓門、屋根入母屋造、檼葺	福岡縣糟屋郡箱崎町

○内務省告示第二十七號

古社寺保存法第四條ニ依リ左記ノ物件ヲ以テ國寶ノ資格アルモノト定ム

内務大臣男爵内海忠勝

明治三十五年四月十七日

明治三十五年四月 告示 内務省第二十七號

等級	種類	品名	目	所有者
甲種四等	繪畫	紙本著色北野天神緣起	三卷	京都府京都市上京區馬喰町北野神社
同上	同上	同上	三卷	同上
同上	彫刻	木造狛犬 傳運座作	一對	同下京區祇園町八坂神社
同上	繪畫	絹本著色五大尊像	五幅	同九條町王靈園寺
同三等	彫刻	木造十二天面 梵天帝釋天多聞天風天日天火天自在天	七面	同
同上	工美術	牛皮華鬘 十三枚 附鬘片四面	一箇	同
同上	工美術	木造天蓋	一箇	同
乙種	書跋	絹本著色弘法大師像 遊覽 傳後宇多院宸翰	一幅	同
同上	同上	紙本墨書庄園敷地施入狀 傳後宇多院宸翰	二卷	同
同上	同上	紙本墨書東寺慶隆像 傳後宇多院宸翰	一卷	同
同上	同上	紙本墨書傳院日記 傳後宇多院宸翰	一卷	同
同上	同上	紙本墨書後宇多院宸翰御消息 傳後宇多院宸翰	一卷	同
同上	同上	紙本墨書後醍醐院宸翰御消息 傳後宇多院宸翰	一卷	同
同上	同上	紙本墨書舍利奉請文 傳後醍醐院宸翰	一卷	同
同上	同上	紙本墨書舍利奉請文 傳後醍醐院宸翰	一卷	同
甲種三等	彫刻	木造地藏菩薩坐像 傳後醍醐院宸翰	一箇	同葛野郡朱雀野村向太森村

等級	種類	品名	目	所有者
同上	同上	木造里沙門天立像	一區	同
同上	同上	木造吉祥天立像	一區	同
同三等	繪畫	絹本著色釋迦如來像	一幅	同梅ヶ畑村護
同上	同上	木造釋迦如來兩脇土立像 傳中尊空海傳 藤土院向作三懸	三懸	同
同上	同上	木造五大虚空藏菩薩坐像 傳空海作	五區	同
甲種二等	同上	乾漆藥師如來坐像	一區	同
乙種	書跋	紙本墨書文覺四十 藤原忠親筆 五箇條起請文 跋文後白河院宸翰	一卷	同
甲種三等	繪畫	絹本著色不空三藏像	一幅	同
同上	同上	絹本著色佛眼佛母像 高辨贊	一幅	同高山寺
同二等	工美術	刺繡釋迦如來說法圖	一箇	同宇治郡山科村同德寺
同三等	繪畫	絹本著色大日金輪像	一枚	同同德寺
同四等	同上	絹本著色阿彌陀三尊像	一幅	同同德寺
同上	同上	不勳明玉像 金翅鳥及大輪明王 大日金輪像 毘沙門天像 普賢延命像 普賢持法像 求聞持法像 阿闍梨持法像 毘沙門天像 毘沙門天像 孔塔明王像	三幅	同同德寺

同四等	同	絹本著色文殊菩薩像	一幅	同	寺
甲種三等	彫刻	木造釋迦如來立像	一軀	同	寺
同四等	同	木造阿彌陀如來 釋迦如來坐像	四軀	同	寺
同三等	繪畫	木造文殊菩薩騎獅像	一軀	同	寺
		絹本著色大威德明王像	一面	同	寺
甲種二等	彫刻	木造彌勒菩薩坐像 講堂安置	一軀	同	寺
同	同	木心乾漆藥師如來立像 所在金堂	一軀	同	寺
同	同	木造藥師如來立像	一軀	同	寺
同	同	木造寶生如來立像	一軀	同	寺
同	同	木造獅子吼菩薩立像	一軀	同	寺
同三等	同	木造藥寶王菩薩立像	一軀	同	寺
同	同	木造梵天帝釋天立像	二軀	同	寺
同	同	木造四天王立像	四軀	同	寺
同	同	木造佛頭	一箇	同	寺
同四等	同	木造如來形立像 願ヲ缺ク	一軀	同	寺
同	同	木造天部形立像	一軀	同	寺
甲種四等	同	銅造藥師如來兩脇土像 講堂安置	三軀	同	寺
		木造比丘八臂神坐像	一軀	同	寺

同	同	木造神功皇后坐像	一軀	同	寺
同	同	木造仲姬命坐像	一軀	同	寺
同	同	木造二天王立像	二軀	同	寺
同	同	木造十一面觀音立像	一軀	同	寺
同三等	繪畫	絹本著色墨髮茶羅圖	一面	同	寺
同	同	紙本著色扇面古寫經	一幅	同	寺
同四等	同	絹本著色孔雀明王像	一幅	同	寺
同	同	絹本著色毘沙門天像	一面	同	寺
同上	同	絹本著色五母像	一幅	同	寺
	彫刻	乾漆藥師如來坐像 西圓堂安置	一軀	同	寺
		木造藥師如來兩脇土像 新堂安置	三軀	同	寺
		木造聖觀音立像 夢殿觀音前立	一軀	同	寺
		木造聖德太子脇土 山背王 美田王坐像	五軀	同	寺
		木造如意輪觀音坐像 聖德院安置	一軀	同	寺
		木造地藏菩薩立像 同上	一軀	同	寺
		木造四天王立像 新堂安置	四軀	同	寺
		木造文殊菩薩維摩居士 及侍者坐像 五重塔東面安置	七軀	同	寺
		木造男裝及女裝侍者坐像 西面安置	二軀	同	寺

右神社ヲ別格官幣社ニ列セラル、旨本年四月二十六日 仰出サル
明治三十五年四月二十九日 内務大臣男爵内海忠勝

○大藏省告示第十七號

明治十七年九月第二十四號布告大藏省證券條例ニ據リ割引方法ヲ以テ大藏省證券ヲ發行ス之ニ關スル規程左ノ如シ

明治三十五年四月一日

大藏大臣男爵曾禰荒助

- 一 發行總額ハ券面金額八百萬圓トス
- 一 割引歩合ハ日歩壹錢九厘ヲ最高トシ競争ニ付ス
- 一 引受ケ申込額需用額ニ超過スルトキハ割引歩合最低ノモノヨリ順次之ヲ取り需用額ニ滿ツルニ至テ止ム但割引歩合同一ノモノニ對シテハ按分比例ヲ以テ減少スルモノトス
- 一 發行期日ハ來ル四月十五日トシ其任拂期日ハ來ル八月十五日トス
- 一 大藏省證券ヲ引受ケントスル者ハ來ル四月七日ヨリ同九日マテニ其引受ケ券面金額及割引歩合ヲ定メ左ニ掲クル取扱店ノ内へ申込ムヘシ

東京	日本銀行本店	名古屋	同 名古屋支店
京都	同 京都出張所	門司	同 西部支店
大阪	同 大阪支店	福島	同 福島出張所
- 一 引受額確定シタル者ハ來ル四月十五日ニ於テ引受額ニ相當スル現金ヲ引受ケノ申込ヲ爲シタル取扱店ニ拂込ミ之ニ對スル證券ヲ受取ルヘシ
- 一 引受者ニ交付スヘキ證券ノ券面金額種類及枚數ハ大藏省ノ都合ニ由リ之ヲ定ム

○大藏省告示第十八號
第三回三十年發行

一無記名軍事公債證書

二枚

五拾圓券 波號 八〇五貳七番 八〇五貳八番

但明治三十二年十二月渡以降利札附屬

右福岡縣八女郡横山村大字上横山三千百九十三番地上野サメ所有ノ處明治三十二年十二月十二日消滅

一 記名軍事公債證書

二枚

但明治三十四年六月渡以降利札附屬

内

第一回發行

五拾圓券 波號 壹六參五八番 一枚

第二回發行

百圓券 波號 六貳貳九七番 一枚

右秋田縣北秋田郡東館村獨鈷一番地小松卯助所有ノ處明治三十四年七月十七日消滅

以上消滅ノ趣ヲ以テ代リ證書請求ニ付整理公債條例第二十條ニ據リ之ヲ交付セリ但消滅シタル證書ハ無効トス

明治三十五年四月一日

大藏大臣男爵曾禰荒助

○大藏省告示第十九號

三十年發行

一無記名整理公債證書百圓券

二枚

○大藏省告示第二十號

但明治三十四年六月渡以降利札附屬
右山口縣豐浦郡神田下村四十一番戶長仲三所有ノ處明治三十四年五月二十七日臺灣塗葛堀郵便電信局燒失ノ際消滅セシ趣ヲ以テ代リ證書請求ニ付整理公債條例第二十條ニ據リ之ヲ交付セリ但消滅シタル證書ハ無効トス

大藏大臣男爵曾禰荒助

○大藏省告示第二十一號

一五分金祿公債證書額面百參拾萬圓
一整理公債證書額面百萬圓
一軍事公債證書額面六拾萬圓
一大日本帝國政府五分利公債證書額面六拾萬圓
右來ル五月中償還ノ爲メ抽籤執行ス
但抽籤ノ都合ニ依リ償還金額ニ多少ノ増減アルヘシ

大藏大臣男爵曾禰荒助

○大藏省告示第二十二號

一大日本帝國政府五分利公債證書額面貳百貳拾四萬參千五百圓
但鐵道公債

大藏大臣男爵曾禰荒助

此買入價格證書額面百圓ニ付金八拾八圓參拾六錢
右明治二十九年法律第五號國債證券買入銷却法ニ據リ本年三月二十八日買入銷却セリ其證書ノ種類及記番號ハ左ノ如シ
明治三十五年四月二十二日
(證券ノ種類及記番號略ス)

○大藏省告示第二十二號

第一回發行
一記名軍事公債證書額面百圓券附屬利札 一枚

但明治三十四年十二月渡ノ分
壹九〇五貳番

右茨城縣新治郡石岡町濱平右衛門所有ノ處明治三十五年三月一日消滅ノ趣ヲ以テ利金請求ニ付整理公債條例第二十條ニ據リ之ヲ交付セリ但消滅シタル利札ハ無効トス

明治三十五年四月二十九日

○大藏省告示第二十三號

熊本本金庫人吉支金庫ヲ本年五月一日ヨリ球磨郡人吉町字五日町ニ移ス

大藏大臣男爵曾禰荒助

○大藏省告示第二十四號

明治三十二年^三當省告示第十五號ハ自今廢止ス

大藏大臣男爵曾禰荒助

[參照]

明治三十二年^三初ニ大藏省告示第十五號ハ臺灣各金庫開庫時間ノ件ナリ

○司法省告示第十八號

山形地方裁判所管内鶴岡區裁判所溫海出張所本年三月三十日燒失シタルニ付キ本月十三日マテ總テノ登記事務ヲ停止ス
明治三十五年四月二日

司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第十九號

愛知縣愛知郡岩作村戶籍役場本年一月九日火災ニ罹リ戶籍簿、身分登記簿、後見人名簿其他役場ニ保存シタル書類焼失シタルニ付キ左ノ各號ニ該當スル者ハ本年七月十日マテニ更ニ同村戶籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ

但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戶籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治二十七年十一月及ヒ十二月、同二十八年七月及ヒ八月、同二十九年二月中明治十九年内務省令第十九號ニ依リ同村役場ニ届出ヲ爲シタル者

第二 明治三十一年七月十六日ヨリ本年一月九日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ戶籍ニ關スル届出ヲ爲シタル者

第三 明治三十四年二月中同村戶籍吏ニ身分ニ關スル届出若クハ申請ヲ爲シ又ハ身分ニ關スル證書ノ謄本ヲ差出シタル者

第四 明治三十四年十二月一日ヨリ本年一月九日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ身分ニ關スル届出ヲ爲シタル者

第五 明治三十一年七月十六日ヨリ本年一月九日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ戶籍ニ關スル届書ノ謄本ヲ送付シタル者

第六 明治三十四年二月中同村戶籍吏ニ身分ニ關スル届書、申請書ノ正本若クハ副本ヲ送付シ、身分ニ關スル報告ヲ爲シ又ハ身分ニ關スル證書ノ謄本、身分ニ關スル航海日誌ノ謄本ヲ送付シタル者及ヒ身分登記取消ノ請求ヲ爲シタル者

第七 戶籍法施行前同村ニ轉籍シタル者ノ送籍狀ヲ送付シタル者

第八 戶籍法施行前同村役場ニ後見人ニ關スル届出ヲ爲シタル者

第九 明治三十一年七月十六日ヨリ本年一月九日マテノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ入籍通知ヲ爲シタル者

ル者

前各號中第五號ノ戶籍ニ關スル届書ノ副本及ヒ第六號ノ身分ニ關スル届書、申請書ノ正本若クハ副本ハ戶籍吏監督區裁判所又ハ戶籍役場ニ保存スルモノニ就キ之ヲ謄寫シテ送付スヘシ第八號ノ届書ハ戶籍法施行前ノ後見人ニ關スル届出ノ例ニ依リ差出スヘシ

明治三十五年四月十一日

司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第二十號

愛知縣愛知郡岩作村戶籍役場本年一月九日火災ニ罹リ出入寄留簿焼失シタルニ付キ現ニ同村ニ寄留スル者又ハ同村ヨリ他ヘ出寄留中ノ者ハ本年七月十日マテニ明治十九年内務省令第十九號中寄留者届出方ニ關スル規定ニ依リ其出入寄留ヲ更ニ同村長ニ届出ツヘシ

明治三十五年四月十一日

司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第二十一號

指定倉庫營業者仙臺倉庫株式會社ハ其本店ヲ宮城縣宮城郡鹽釜町四百十六番地ニ移轉シ同所所在ノ支店ヲ廢止シタル旨仙臺地方裁判所長ヨリ報告アリタリ

明治三十五年四月十一日

司法大臣男爵清浦奎吾

○司法省告示第二十二號

山形地方裁判所管内鶴岡區裁判所温海出張所本年三月三十日火災ニ罹リ別記ノ帳簿並ニ書類ヲ除ク外土地登記簿、建物登記簿、船舶登記簿、舊公證簿其他登記ニ關スル帳簿並ニ書類焼失シタリ燒失シタル登記簿ニ登記ヲ受ケタル者若クハ舊公證簿ニ土地、建物、船舶ノ賣買、讓與ノ公證ヲ受ケタル者又ハ同出張所ニ對シ登記ニ關スル通知若クハ囑託ヲ爲シタル官廳若クハ公署ハ本年七月三十一日マテニ登記回復ノ申請ヲ爲シ又ハ通知若クハ囑託ヲ爲スヘシ

前項ニ定メタル期間内ニ不動産又ハ船舶ニ關スル登記ノ回復ヲ申請シ又ハ囑託スルトキハ登記シ

明治三十五年四月 告示 司法省第二十號 第二十一號 第二十二號 二八九

同年同月同日	第四四六號	地目段別更正	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四四七號	賣買ニ因ル土地所有權移轉	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四四八號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四四九號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五〇號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月二十五日	第四五一號	土地抵當權抹消	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五二號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五三號	土地所有權保存	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五四號	賣買ニ因ル土地所有權移轉	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五五號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月二十六日	第四五六號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五七號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五八號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四五九號	同	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月二十七日	第四六〇號	土地買戻特約抹消	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四六一號	賣買ニ因ル土地所有權移轉	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四六二號	土地所有權保存	登記權利者	荒川	才治	上
同年同月同日	第四六三號	賣買ニ因ル土地所有權移轉	登記權利者	荒川	才治	上

同年同月二十八日	第四六四號	同	登記權利者	小江	初之進	上
同年同月二十九日	第四六五號	土地所有權保存	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年同月同日	第四六六號	土地建物抵當權設定	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年同月同日	第四六七號	贈與ニ因ル土地所有權移轉	登記權利者	飯谷	幸藏	上
明治三十四年一月十七日	第四七四號	賣買ニ因ル土地所有權移轉	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年同月同日	第二八號	同	登記權利者	飯谷	幸藏	上
明治三十七年一月二十六日	第三九號	地所登記書入取消願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年三月七日	第二四號	地所登記書入登記願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年同月三十日	第一三號	地所登記書入取消願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年四月十一日	第一六號	地所登記書入登記願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年五月四日	第二二號	地所登記書入登記訂正願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年五月十四日	第二九號	地所登記訂正願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
明治三十八年一月十一日	第二二號	地所建物遺産相續願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年七月十日	第四三三號	地所登記書入登記願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
同年九月三十日	第五七三號	地所登記書入登記願	登記權利者	飯谷	幸藏	上
明治三十九年十月二十六日	第七〇三號	同	登記權利者	飯谷	幸藏	上
明治三十年二月十六日	第一三三號	同	登記權利者	飯谷	幸藏	上

同年四月二日	第三五三號	地所書入登記願	買	債	主	井本
同年四月十五日	第四二七號	地所書入登記願	買	債	主	松田
同年十月四日	第八〇四號	地所書入登記願	買	債	主	川原
同年十月十二日	第八三三號	地所建物買登記願	買	債	主	岸田
同年十月二十日	第八四二號	地所書入登記願	買	債	主	川田
同年同月同日	第八四三號	地所書入登記願	買	債	主	久米
同年同月同日	第八四四號	地所書入登記願	買	債	主	川米
同年十一月八日	第八六七號	地所書入登記願	買	債	主	南谷
同年同月同日	第八四四號	地所書入登記願	買	債	主	西谷
同年同月同日	第八四四號	地所書入登記願	買	債	主	岡谷
同年十一月八日	第八六七號	地所書入登記願	買	債	主	竹谷
同年同月同日	第八六七號	地所書入登記願	買	債	主	野谷
同年同月三十日	第九〇七號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月同日	第九〇七號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年十二月十一日	第九四三號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月二十日	第九五五號	地所書入登記願	買	債	主	久野
明治三十一年一月七日	第五號	地所建物買登記願	買	債	主	久野
同年同月十二日	第一六號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月同日	第一七號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月十九日	第五四號	地所書入登記願	買	債	主	久野

同年二月二日	第七九號	地所書入登記願	買	債	主	井本
同年同月四日	第八六號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月九日	第一〇〇號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月十四日	第一〇六號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月同日	第一〇八號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月十七日	第一二二號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月二十一日	第一三六號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月同日	第一三八號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月二十三日	第一五二號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月同日	第一五二號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年三月三日	第一七七號	地所建物買登記願	買	債	主	久野
同年同月八日	第一九四號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月同日	第一九五號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月九日	第一九八號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月十一日	第二一三號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月十九日	第三〇〇號	地所書入登記願	買	債	主	久野
同年同月二十三日	第三五七號	地所書入登記願	買	債	主	久野

同年五月一日	第二四八號	地所共有權遺產相續願	買買	栗坂	マサノ	上
同年同月三日	第二五一號	地所賣買登記願	買買	福多	吉	上
同年同月四日	第二五四號	地所書入登記願	買買	松本	三太郎	上
同年同月同日	第二五七號	地所賣買登記願	買買	久米	三太郎	上
同年同月六日	第二五八號	同	買買	南川	五郎	上
同年同月八日	第二六一號	同	買買	近元	仲藏	上
同年同月九日	第二六七號	同	買買	神井	政吉	上
同年同月同日	第二六九號	同	買買	初田	仲藏	上
同年同月十七日	第二八五號	同	買買	東川	太郎	上
同年同月同日	第二八六號	同	買買	東川	太郎	上
同年六月十四日	第三一八號	同	買買	岡坂	太郎	上
同年同月十五日	第三一九號	地所書入登記願	買買	仁木	太郎	上
同年同月同日	第三二〇號	同	買買	新居	太郎	上
同年同月同日	第三三一號	地所賣買登記願	買買	新居	太郎	上
同年同月同日	第三三七號	地所賣買登記願	買買	泉本	太郎	上
同年同月同日	第三四九號	地所賣買登記願	買買	谷	太郎	上

○文部省告示第六十號

京都府私立京都法政學校

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス但認定ノ效力ハ本科乙種生及辨科生ニ及ハス

○文部省告示第六十一號

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

富山縣射水郡伏木町ニ設置セル縣立警報信號標ハ其ノ紅燈破損シタルヲ以テ修繕中該燈ノ揚卸ヲ中止ノ旨報告セリ

○文部省告示第六十二號

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス但認定ノ效力ハ別科生ニ及ハス

○文部省告示第六十三號

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

福岡縣福岡工業學校久留米分校及同小倉分校ヲ廢止シ更ニ同縣三井郡國分村ニ福岡縣立久留米工業學校及同縣企救郡西柴村ニ福岡縣立小倉工業學校ヲ設置シ孰レモ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

○文部省告示第六十四號

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

三重縣度會郡町立大湊造船徒弟學校ヲ大湊町立造船徒弟學校ト改稱ノ件認可セリ

○文部省告示第六十五號

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年四月一日ヨリ大阪府立中之島高等女學校ヲ大阪府立堂島高等女學校ト大阪府立堂島中學校ヲ大阪府立北野中學校ト孰モ改稱ノ件認可セリ

○文部省告示第六十六號

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第六十六號

京都府熊野郡海部村ニ農業學校規程乙種程度ニ依リ京都府熊野郡立農林學校ヲ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年四月五日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第六十七號

右ハ徵兵令第十三條及文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス但シ認定ノ效力ハ別科及特別科生ニ及ハス
山梨縣東八代郡立蠶業學校

明治三十五年四月九日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第六十八號

岐阜縣立大垣高等女學校ヲ同縣安八郡大垣町ニ設置シ明治三十六年四月一日ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年四月九日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第六十九號

沖繩縣首里區ニ徒弟學校規程ニ依リ首里區立工業徒弟學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年四月十一日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第七十號

右ハ文官任用令第三條第三ニ依リ認定ス
岡山縣立商業學校

明治三十五年四月十一日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第七十一號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス但シ認定ノ效力ハ特別生ニ及ハス
東京府私立明治學院高等學部

明治三十五年四月十一日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示七十二號

沖繩縣國頭郡間切島組合立國頭實業補習學校ノ組織ヲ變更シテ甲種農學校ト爲シ國頭郡各間切島組合立農學校ト改稱ノ件認可セリ

明治三十五年四月十四日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示七十三號

福岡縣糸島郡前原町ニ農業學校規程乙種程度ニ依リ糸島郡立糸島農學校ヲ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年四月十七日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示七十四號

福岡縣八女郡福島町ニ農業學校規程乙種程度ニ依リ福岡縣八女郡立福島農業學校ヲ設置シ明治三十五年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年四月十七日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示七十五號

明治三十五年文部省告示第一號及同二十九年文部省告示第六號ニ左ノ但書ヲ追加ス
但シ認定ノ效力ハ乙種商業科生ニ及ハス
文部大臣理學博士男爵菊池大麓

明治三十五年四月十七日

〔參照〕

明治三十五年五月十日 文部省告示第一號 八山口縣赤間關市立赤間關商業學校ヲ徵兵令ニ依リ認定同二十九年六月五日 文部省告示第六號 八文官任用令ニ依リ認定シタル官立公立學校指定ノ件ナリ

○文部省告示第七十六號

靜岡縣駿東郡沼津町ニ農業學校規程乙種程度及水產學校規程第十條ニ依リ靜岡縣駿東郡片濱村外八箇村組合立駿東水產學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年四月十八日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第七十七號

茨城縣鹿島郡若松村立若松水產補習學校ノ組織ヲ變更シ水產學校規程ニ依リ別科程度ト爲シ其ノ名稱ヲ村立若松水產學校ト爲スノ件認可セリ

明治三十五年四月二十二日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第七十八號

滋賀縣伊香郡伊香農業補習學校ノ組織ヲ變更シ乙種農業學校ト爲シ同郡木之本村ニ滋賀縣伊香郡立伊香農業學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年四月二十五日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第七十九號

東京市京橋區靈岸島銀町ニ商業學校規程甲種程度ニ依リ私立中央商業學校設置ノ件認可セリ

明治三十五年四月二十五日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第八十號

右ハ陸軍補充條例第七條第二號ニ依リ指定ス

明治三十五年四月二十五日

愛知縣私立明倫中學校
文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第八十一號

長野縣松本女子師範學校ヲ長野縣東筑摩郡松本町大字北深志字桐ニ設置シ明治三十八年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治三十五年四月二十五日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

○文部省告示第八十二號

高等學校大學豫科入學試驗規程ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治三十五年四月二十五日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓

高等學校大學豫科入學試驗規程

第一條 入學試驗ヲ分チ豫備試驗選抜試驗ノ二トス

第二條 豫備試驗ハ中學校卒業者ニアラスシテ高等學校ニ入學セントスル者ニ就キ之ヲ行フモノトス

第三條 選抜試驗ハ中學校卒業者及豫備試驗合格者ニ就キ之ヲ行フモノトス

第四條 入學試驗ヲ受ケントスル者ハ左ノ資格ヲ具備シ且體格検査ヲ受ケ之ニ合格スルヲ要ス

豫備試驗

一 年齡滿十七年以上ナルコト

二 品行方正ナルコト

三 現ニ中學校ニ在學セサルコト

選抜試驗

一 品行方正ナルコト

二 中學校ヲ卒業シ又ハ豫備試驗ニ合格シタルコト

第五條 各高等學校ニ入學セシムヘキ生徒ノ概數ハ毎回之ヲ告示ス

第六條 豫備試驗ハ各高等學校ニ於テ之ヲ行フ

第七條 豫備試験ハ中學校ノ各學科目(當分ノ内法制經濟及唱歌ヲ除ク)ニ就キ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ

第八條 豫備試験ノ出願期限及試験期日ハ毎回之ヲ告示ス

第九條 豫備試験ヲ受ケントスル者ハ其ノ試験ヲ受クヘキ高等學校ニ乙號様式ノ願書及履歷書ヲ差出スヘシ

第十條 豫備試験ヲ受ケントスル者ハ收入印紙ヲ以テ檢定料金五圓ヲ納ムヘシ但シ一旦納メタル後ハ如何ナル事情アルモ之ヲ還付セズ

第十一條 豫備試験ニ合格シタル者ニハ合格證書ヲ交付ス

第十二條 豫備試験合格證書ノ效力ハ二箇年トス

第十三條 選拔試験ノ學科目ハ中學校ノ學科目(當分ノ内法制經濟及唱歌ヲ除ク)中ニ就キ毎回之ヲ告示ス

選拔試験ノ程度ハ中學校卒業ノ程度ニ依ル

第十四條 選拔試験ハ各高等學校ニ於テ同時ニ之ヲ行フ

第十五條 選拔試験ノ出願期限及試験期日ハ毎回之ヲ告示ス

第十六條 選拔試験ヲ受ケントスル者ハ其ノ入學セントスル高等學校及修業セントスル部(第一部 英吉利法律學科 政治學科 文藝學科 第一部 獨逸法律學科 第一部 佛蘭西法律學科 第二部 甲 通文學科 佛蘭西文學科 第二部 乙 獨逸文學科 佛蘭西文學科 第二部 丙 佛蘭西文學科 第二部 甲 工 第二部 乙 內藥學科 第三部 醫 六部ニ分ツ)ヲ指定スヘシ

選拔試験ヲ受ケントスル者ハ入學セントスル學校及志望ノ部二箇以上ヲ併セ指定スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ入學セントスル學校及志望ノ部ニ付其ノ志望ノ順位ヲ定ムヘシ

第十七條 選拔試験ヲ受ケントスル者ハ收入印紙ヲ以テ檢定料金四圓ヲ納ムヘシ但シ一旦納メタル後ハ如何ナル事情アルモ之ヲ還付セズ

第十八條 選拔試験ヲ受ケントスル者ハ甲號様式ノ願書ニ履歷書 學校長ノ證明書又ハ豫備試験合格證書ノ寫及寫真ヲ添ヘ試験ヲ受ケントスル高等學校ニ差出スヘシ

豫備試験合格者ニシテ其ノ年ノ選拔試験ヲ受ケントスルモハ其ノ豫備試験ヲ受ケタル高等學校ニ於テ之ヲ受クルコトヲ要ス但シ此ノ場合ニ於テハ寫真ヲ差出スコトヲ要セズ

第十九條 選拔試験ヲ受ケタル者ハ之ヲ第一部 第一部 乙 第一部 丙 第一部 甲 第二部 乙 及 第二部 六部ニ分類シ其ノ試験ノ成績順ニ依リ各高等學校ニ於ケル各部募集ノ總員ト同數ナル人員ヲ選出シ其ノ内ニ就キ左ノ方法ニ依リ各高等學校ニ配當スルモノトス

一 入學試験ノ成績順ニ依リ本人ノ指定スル第一ノ入學志望學校ニ配當ス

二 第一號ノ場合ニ於テ試験成績相同シキトキハ抽籤ニ依ル

三 第一號第二號ニ依リ配當ノ結果本人ノ指定スル第一ノ入學志望學校已ニ滿員トナリ配當スルコトヲ得サル者ニ付テハ更ニ成績順ニ依リ本人ノ指定スル第二以下ノ入學志望學校ニシテ缺員アルモノニ配當ス

四 第三號ノ場合ニ於テ試験ノ成績相同シキトキハ入學志望ノ順序ニ依ル

五 第三號ノ場合ニ於テ試験ノ成績及入學志望ノ順序相同シキトキハ抽籤ニ依ル

六 前數號ニ依リ配當ノ結果本人ノ志望スル學校悉ク滿員トナリタルトキハ更ニ本人ノ指定スル第二以下ノ志望部ニ付缺員アルモノニ配當ス其ノ方法ハ第三號第四號第五號ニ準ス

七 前數號ニ依リ配當ノ結果本人ノ志望スル學校及部悉ク滿員トナリタルトキハ入學スルヲ得サルモノトス

前項ニ依リ配當ノ結果又ハ事故ノ爲入學人員ニ缺員ヲ生シタルトキハ前項選出人員以外ニ就キ更ニ前項ノ方法ニ依リ之ヲ補填スヘシ

第二十條 前條ニ依リ決定シタル高等學校入學者ノ氏名及學校名ハ官報ニ廣告シ且本人ニ通知スルモノトス

甲號

選拔試驗願

收入台紙
四角貼用

私設高等學校大學預科ニ入學志願ニ付選拔試験ヲ受ケ度左ニ入學志望學校志望部ノ順序及選拔試験ノ外國語ヲ記シ履歷書ヲ寫シ
眞實ニ其姓名及年齢ノ何中學校長證明書(附シ)又ハ豫備試驗合格證書(附シ)相添ヘ此段相願候也
明治 年 月 日

宿所

族籍

氏

名印
何年何月何日生

文部大臣學位爵氏名殿

一入學志望ノ學校順序

第一志望ハ

第二志望ハ

第三志望ハ

以下之ニ準シ順序ヲ指定スルコト

一志望部ノ順序

第何部(甲乙又ハ丙)

第二志望ハ

第三志望ハ

以下之ニ準シ順序ヲ指定スルコト

一選拔試験ノ外國語

何國語

履歷書

學業(附シ)卒業證書ニ付テハ中學校ノ各學年

一年月日何學校ニ入學年月日何科卒業 證書寫別紙ノ通

一年月日何高等學校ニ於テ高等學校大學預科入學豫備試驗ニ合格ス 合格證書寫別紙ノ通

一年月日何官職拜命或ハ何業ニ従事年月日依願免官或ハ廢業又ハ現今在職従事等

貧賤

一年月日何所ニ於テ何々ニ付テ何賞ヲ受ケ或ハ何罰ヲ受ケ

右之通相違無之候也

明治 年 月 日

氏

名
何年何月何日生

乙號

豫備試驗願

收入台紙
五箇角貼用

私設高等學校大學預科ニ入學志願ニ付御校ニ於テ豫備試験ヲ受度履歷書ヲ寫シ(眞實ニ其姓名及年齢ノ)相添ヘ此段相願候也
明治 年 月 日

右
何 某印

○農商務省告示第八十三號
第五回内國勸業博覽會水族館出品規則左ノ通相定ム

農商務大臣男爵平田東助

明治三十五年四月二十四日

水族館出品規則

第一條 水族館ニ生活水族ヲ出品セントスル者ハ左ノ書式ノ出品目録ヲ添ヘ明治三十五年十二月三十一日マテニ事務局ニ願出ヘシ

書式

出品目録		住所		氏名	
番	品名	大	サ	探	取
號	數	地	代	價	

第二條 出品ノ許可ヲ得タル者ハ事務局ノ指定スル期日マテニ其出品ヲ水族館ニ送致スヘシ

第三條 出品ノ運搬費ハ事務局ニ於テ之ヲ支辨ス

第四條 出品人ノ願ニ依リ事務局ニ於テ出品ヲ買受クルコトアルヘシ

第五條 出品人ハ陳列後許可ヲ得シテ其出品ヲ搬出スルコトヲ得ス

第六條 事務局ニ於テ必要ト認ムルトキハ出品ノ搬出ヲ命シ又ハ適宜之ヲ處分スルコトアルヘシ

第七條 特ニ有益ト認ムル出品ニ對シテハ其出品人ニ謝狀ヲ贈與ス

第八條 養殖魚介ノ出品ニ付テハ本則ヲ適用セス

○農商務省告示第八十四號
森林法第十六條ニ依リ左記ノ通り保安林ニ編入ス

明治三十五年四月二十八日

農商務大臣男爵平田東助

番	地目	積	所有者
八二一	山林	一八〇〇	五左衛門
八二二	山林	一八一〇	竹端
八二三	山林	三三〇〇	川崎
八二四	山林	三三〇〇	森井
八二五	山林	一八一〇	澤野
八二六	山林	一八一〇	川原
八二七	山林	一八一〇	山崎
八二八	山林	一八一〇	川崎
八二九	山林	一八一〇	山崎
八三〇	山林	一八一〇	川崎
八三一	山林	一八一〇	山崎
八三二	山林	一八一〇	川崎
八三三	山林	一八一〇	山崎
八三四	山林	一八一〇	川崎
八三五	山林	一八一〇	山崎
八三六	山林	一八一〇	川崎
八三七	山林	一八一〇	山崎
八三八	山林	一八一〇	川崎
八三九	山林	一八一〇	山崎
八四〇	山林	一八一〇	川崎
八四一	山林	一八一〇	山崎
八四二	山林	一八一〇	川崎
八四三	山林	一八一〇	山崎
八四四	山林	一八一〇	川崎
八四五	山林	一八一〇	山崎
八四六	山林	一八一〇	川崎
八四七	山林	一八一〇	山崎
八四八	山林	一八一〇	川崎
八四九	山林	一八一〇	山崎
八五〇	山林	一八一〇	川崎
八五一	山林	一八一〇	山崎
八五二	山林	一八一〇	川崎
八五三	山林	一八一〇	山崎
八五四	山林	一八一〇	川崎
八五五	山林	一八一〇	山崎
八五六	山林	一八一〇	川崎
八五七	山林	一八一〇	山崎
八五八	山林	一八一〇	川崎
八五九	山林	一八一〇	山崎
八六〇	山林	一八一〇	川崎
八六一	山林	一八一〇	山崎
八六二	山林	一八一〇	川崎
八六三	山林	一八一〇	山崎
八六四	山林	一八一〇	川崎
八六五	山林	一八一〇	山崎
八六六	山林	一八一〇	川崎
八六七	山林	一八一〇	山崎
八六八	山林	一八一〇	川崎
八六九	山林	一八一〇	山崎
八七〇	山林	一八一〇	川崎
八七一	山林	一八一〇	山崎
八七二	山林	一八一〇	川崎
八七三	山林	一八一〇	山崎
八七四	山林	一八一〇	川崎
八七五	山林	一八一〇	山崎
八七六	山林	一八一〇	川崎
八七七	山林	一八一〇	山崎
八七八	山林	一八一〇	川崎
八七九	山林	一八一〇	山崎
八八〇	山林	一八一〇	川崎
八八一	山林	一八一〇	山崎
八八二	山林	一八一〇	川崎
八八三	山林	一八一〇	山崎
八八四	山林	一八一〇	川崎
八八五	山林	一八一〇	山崎
八八六	山林	一八一〇	川崎
八八七	山林	一八一〇	山崎
八八八	山林	一八一〇	川崎
八八九	山林	一八一〇	山崎
八九〇	山林	一八一〇	川崎
八九一	山林	一八一〇	山崎
八九二	山林	一八一〇	川崎
八九三	山林	一八一〇	山崎
八九四	山林	一八一〇	川崎
八九五	山林	一八一〇	山崎
八九六	山林	一八一〇	川崎
八九七	山林	一八一〇	山崎
八九八	山林	一八一〇	川崎
八九九	山林	一八一〇	山崎
九〇〇	山林	一八一〇	川崎
九〇一	山林	一八一〇	山崎
九〇二	山林	一八一〇	川崎
九〇三	山林	一八一〇	山崎
九〇四	山林	一八一〇	川崎
九〇五	山林	一八一〇	山崎
九〇六	山林	一八一〇	川崎
九〇七	山林	一八一〇	山崎
九〇八	山林	一八一〇	川崎
九〇九	山林	一八一〇	山崎
九一〇	山林	一八一〇	川崎
九一一	山林	一八一〇	山崎
九一二	山林	一八一〇	川崎
九一三	山林	一八一〇	山崎
九一四	山林	一八一〇	川崎
九一五	山林	一八一〇	山崎
九一六	山林	一八一〇	川崎
九一七	山林	一八一〇	山崎
九一八	山林	一八一〇	川崎
九一九	山林	一八一〇	山崎
九二〇	山林	一八一〇	川崎
九二一	山林	一八一〇	山崎
九二二	山林	一八一〇	川崎
九二三	山林	一八一〇	山崎
九二四	山林	一八一〇	川崎
九二五	山林	一八一〇	山崎
九二六	山林	一八一〇	川崎
九二七	山林	一八一〇	山崎
九二八	山林	一八一〇	川崎
九二九	山林	一八一〇	山崎
九三〇	山林	一八一〇	川崎
九三一	山林	一八一〇	山崎
九三二	山林	一八一〇	川崎
九三三	山林	一八一〇	山崎
九三四	山林	一八一〇	川崎
九三五	山林	一八一〇	山崎
九三六	山林	一八一〇	川崎
九三七	山林	一八一〇	山崎
九三八	山林	一八一〇	川崎
九三九	山林	一八一〇	山崎
九四〇	山林	一八一〇	川崎
九四一	山林	一八一〇	山崎
九四二	山林	一八一〇	川崎
九四三	山林	一八一〇	山崎
九四四	山林	一八一〇	川崎
九四五	山林	一八一〇	山崎
九四六	山林	一八一〇	川崎
九四七	山林	一八一〇	山崎
九四八	山林	一八一〇	川崎
九四九	山林	一八一〇	山崎
九五〇	山林	一八一〇	川崎
九五二	山林	一八一〇	山崎
九五三	山林	一八一〇	川崎
九五四	山林	一八一〇	山崎
九五五	山林	一八一〇	川崎
九五六	山林	一八一〇	山崎
九五七	山林	一八一〇	川崎
九五八	山林	一八一〇	山崎
九五九	山林	一八一〇	川崎
九六〇	山林	一八一〇	山崎
九六一	山林	一八一〇	川崎
九六二	山林	一八一〇	山崎
九六三	山林	一八一〇	川崎
九六四	山林	一八一〇	山崎
九六五	山林	一八一〇	川崎
九六六	山林	一八一〇	山崎
九六七	山林	一八一〇	川崎
九六八	山林	一八一〇	山崎
九六九	山林	一八一〇	川崎
九七〇	山林	一八一〇	山崎
九七一	山林	一八一〇	川崎
九七二	山林	一八一〇	山崎
九七三	山林	一八一〇	川崎
九七四	山林	一八一〇	山崎
九七五	山林	一八一〇	川崎
九七六	山林	一八一〇	山崎
九七七	山林	一八一〇	川崎
九七八	山林	一八一〇	山崎
九七九	山林	一八一〇	川崎
九八〇	山林	一八一〇	山崎
九八一	山林	一八一〇	川崎
九八二	山林	一八一〇	山崎
九八三	山林	一八一〇	川崎
九八四	山林	一八一〇	山崎
九八五	山林	一八一〇	川崎
九八六	山林	一八一〇	山崎
九八七	山林	一八一〇	川崎
九八八	山林	一八一〇	山崎
九八九	山林	一八一〇	川崎
九九〇	山林	一八一〇	山崎
九九一	山林	一八一〇	川崎
九九二	山林	一八一〇	山崎
九九三	山林	一八一〇	川崎
九九四	山林	一八一〇	山崎
九九五	山林	一八一〇	川崎
九九六	山林	一八一〇	山崎
九九七	山林	一八一〇	川崎
九九八	山林	一八一〇	山崎
九九九	山林	一八一〇	川崎
一〇〇〇	山林	一八一〇	山崎

明治三十五年四月 告示 農商務省第八十四號

三九三

